

こ  
ど  
も  
た  
ち  
の  
未  
来  
の  
た  
め  
に

みんなのありがとう。

2013年

株式会社ファミリーマート  
<http://www.family.co.jp>

# ありがとうの 手紙てがみコンテスト

最優秀作品賞／審査員特別賞  
受賞作品集



## ご報告にあたって

私たちファミリーマートは、ホスピタリティあふれる行動を通じて、  
お客様に「気軽にこころの豊かさ」を提案し、より良い社会の実現を目指して地域社会に貢献するべく  
「ファミリーマートらしき推進活動」を全企業活動として行っております。

コンビニエンスストアとしては初めて、オリジナル商品である「おむすび」にベルマークを貼付し、  
学校設備の充実にお役立ていただくことをはじめ、  
「全日本バレーボール小学生大会」を通じたスポーツ活動の支援を展開するなど、  
ファミリーマートの社会貢献活動のテーマの1つである「子ども支援」に取り組んでおります。

第5回目となります2013年度の本コンテストでは、昨年度の44,554通を上回る、  
46,676通のご応募をいただきました。学校の授業や宿題の題材として  
ご活用いただいたことを、諸先生方、保護者の皆さんに深く感謝しますとともに、  
本コンテストの社会的意義を改めて感じております。

ご応募頂いた子どもたちの作品には、人と人との「つながり」を大切にしようという思いや、  
家族、友人、先生、地域の方々、そして毎日使うものや自然への感謝の気持ちを表わした作品が多数ございました。  
本コンテストを通じて普段はなかなか伝えられない「ありがとう」の気持ちを、手紙という形で表現し、  
伝えるきっかけになったことと、大変嬉しく思っております。

受賞作品集には「最優秀作品賞」21作品、「審査員特別賞」35作品を取り纏めました。  
こころあたたまる手紙ひとつひとつを是非お読み頂ければ幸いです。

ファミリーマートは、お客様ひとり一人と強く、深くつながり、  
「気軽にこころの豊かさ」を感じていただける、  
お客様にとって一番身近なコンビニエンスストアチェーンになることを目指して参ります。

次回もたくさんのご応募を心よりお待ちしております。

平成26年 1月吉日

株式会社 ファミリーマート  
代表取締役社長 中山 勇

## ありがとうの 手紙コンテスト2013

今年度5回目となる本コンテストは、夏休みの前に全国21,132校・688万児童に向けてご案内し、結果6月1日から9月30日の約4カ月の間で、応募総数46,676通にも上るこころあたたまる作品をいただきました。甲乙付け難い力作の中から選ばれた、全国7つのブロックを代表する最優秀作品賞全21作品、審査員特別賞全35作品、学校・団体賞全7校・団体をご紹介します。なお、本コンテストの詳細報告は、ファミリーマートのホームページでもご紹介させていただいております。(http://www.family.co.jp/arigatou13/)

- 最優秀作品賞受賞作品紹介 ..... 5
- 審査員特別賞受賞作品紹介 ..... 26
- 学校・団体賞受賞校・団体紹介 ..... 61

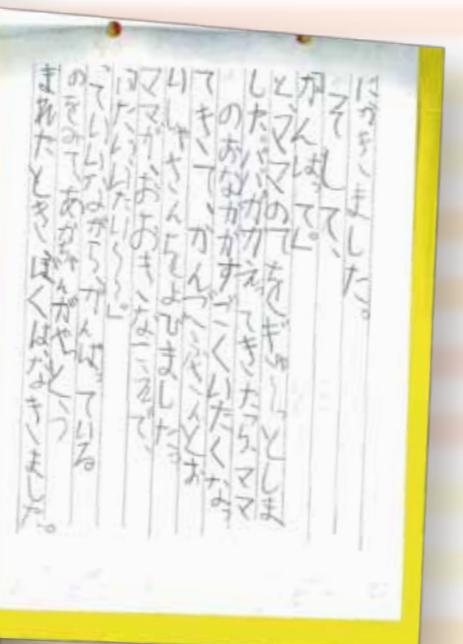
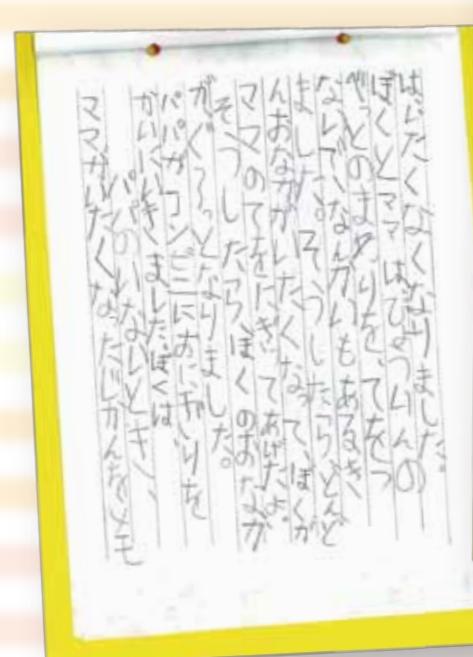
## 子ども支援活動

ファミリーマートの社会貢献テーマである「子ども支援」の具体的な活動の代表的なものをお紹介します。これらのこどもを応援するさまざまな活動を通して、家族を、地域社会を、未来の社会を応援していきます。

- その他の活動 ..... 65







**最優秀作品賞**  
つちだ ゆうと  
**土田 祐翔さん(1年)**  
新潟市立新津第三小学校



**最優秀作品賞**  
せきぐち みか  
**関口 実佳さん(3年)**  
八戸市立吹上小学校

# ありがとう

2011年3月11日“東日本大震災”がおきました。あれから2年5ヶ月。福島の復興は少しずつ進んでいます。その復興を支えて下さったたくさんの方がいます。遠い海外からお小遣いを出し合って支援金を送ってくれた小学生や、全国から現地に来て温かい言葉をかけてくれた方々。書ききれないほど多くの人達に感謝の気持ちでいっぱいです。

私はテレビのニュースでボランティアで福島に来てくれた方は仕事を休んでできているという話を聞きました。「世の中にはこんなに優しい人もいるんだなあ。」と、感動しました。

今、福島の子供達は震災直後に比べてとても元気になりました。復興を支えて下さったみなさん。今まで言う機会がなかったのでありがとうございます。言葉を言わせて下さい。心を寄せて下さった世界の方々に感謝申し上げます。

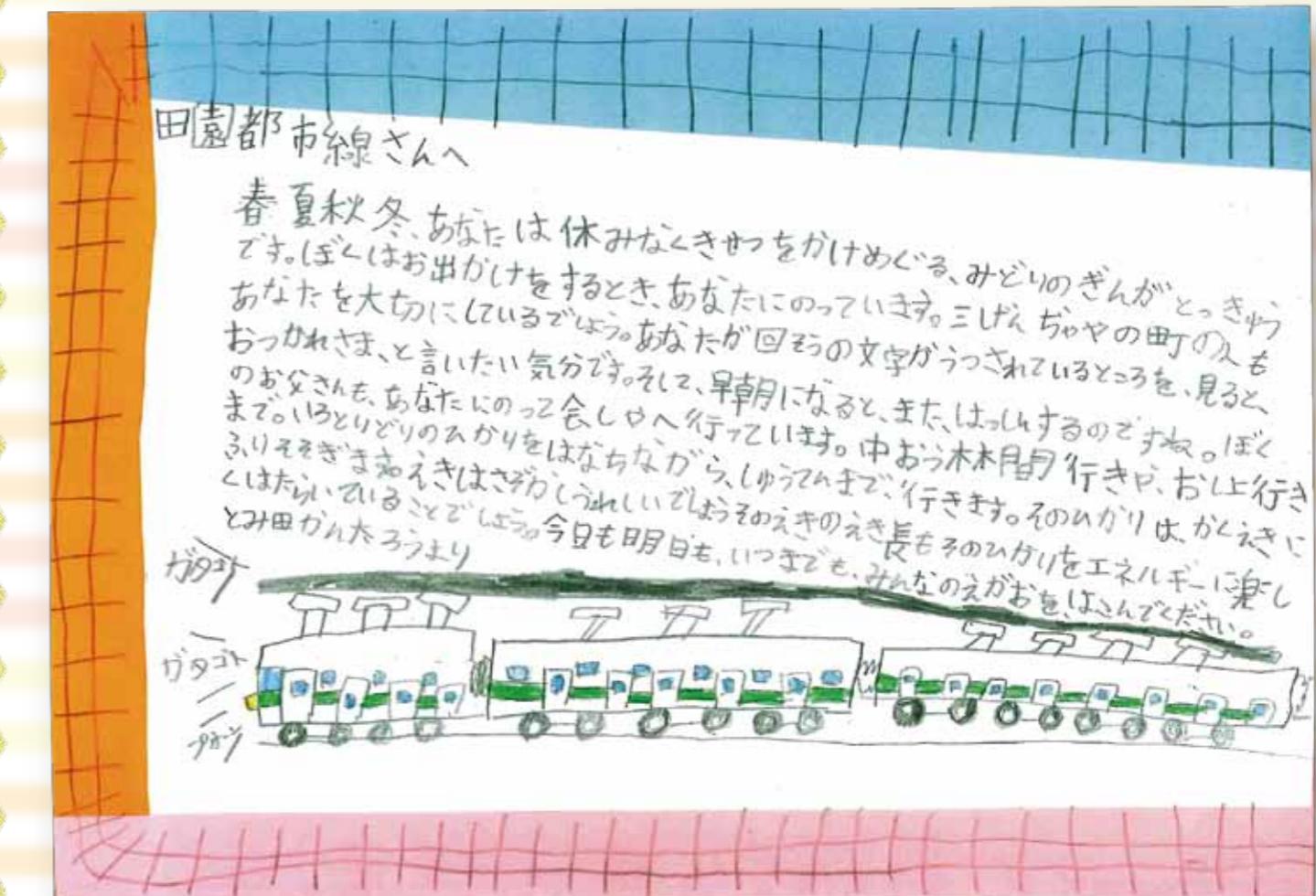
ありがとうございました。

私達の手で、震災前よりも元気な福島にしてみせます。楽しみに待っていて下さい。

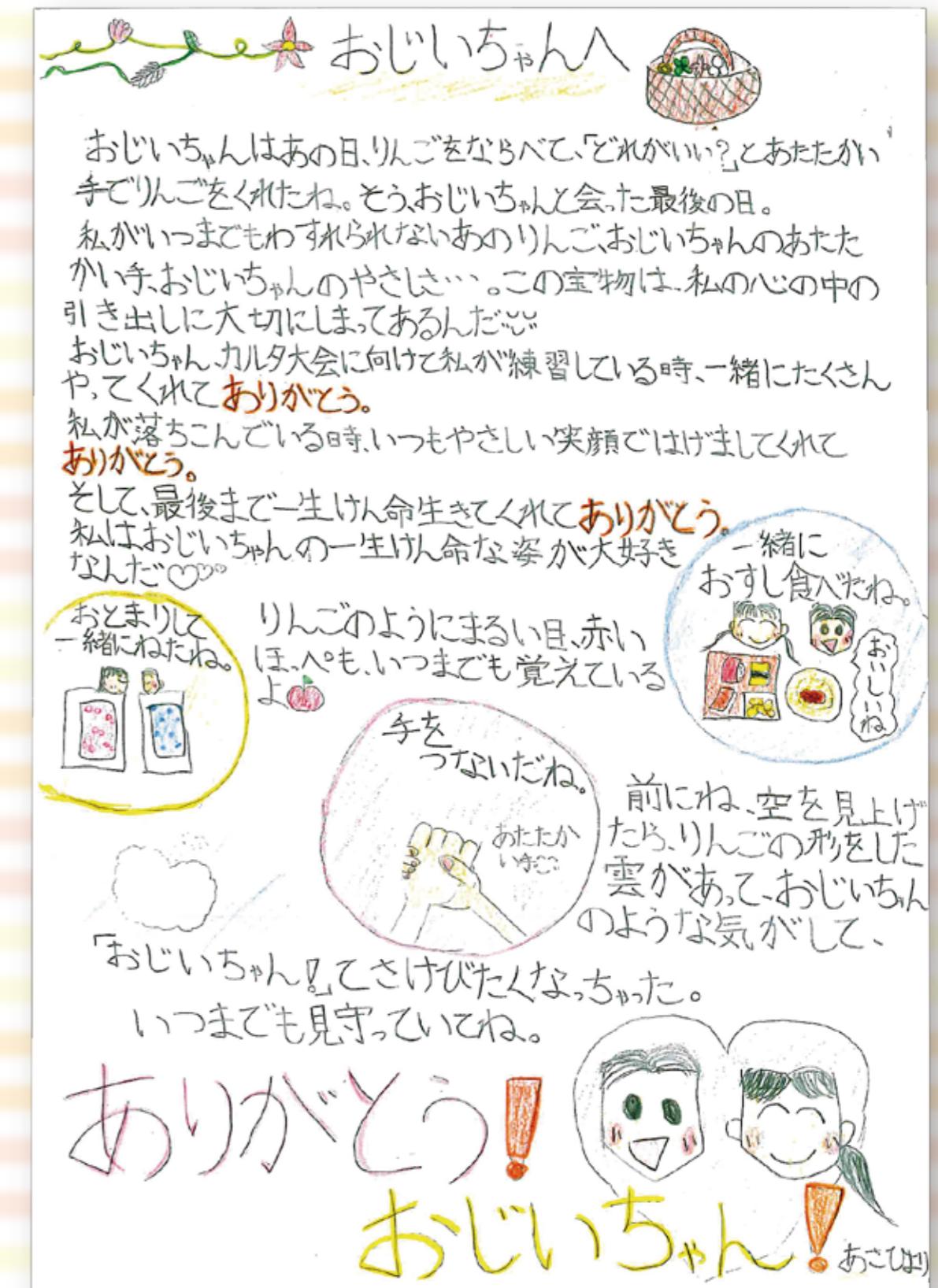
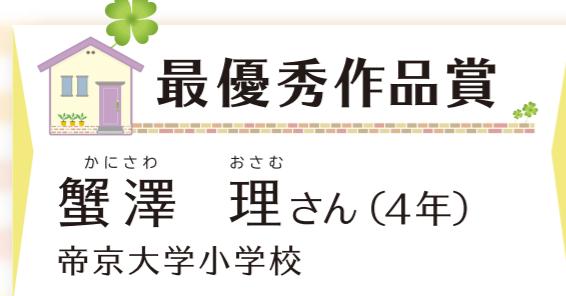
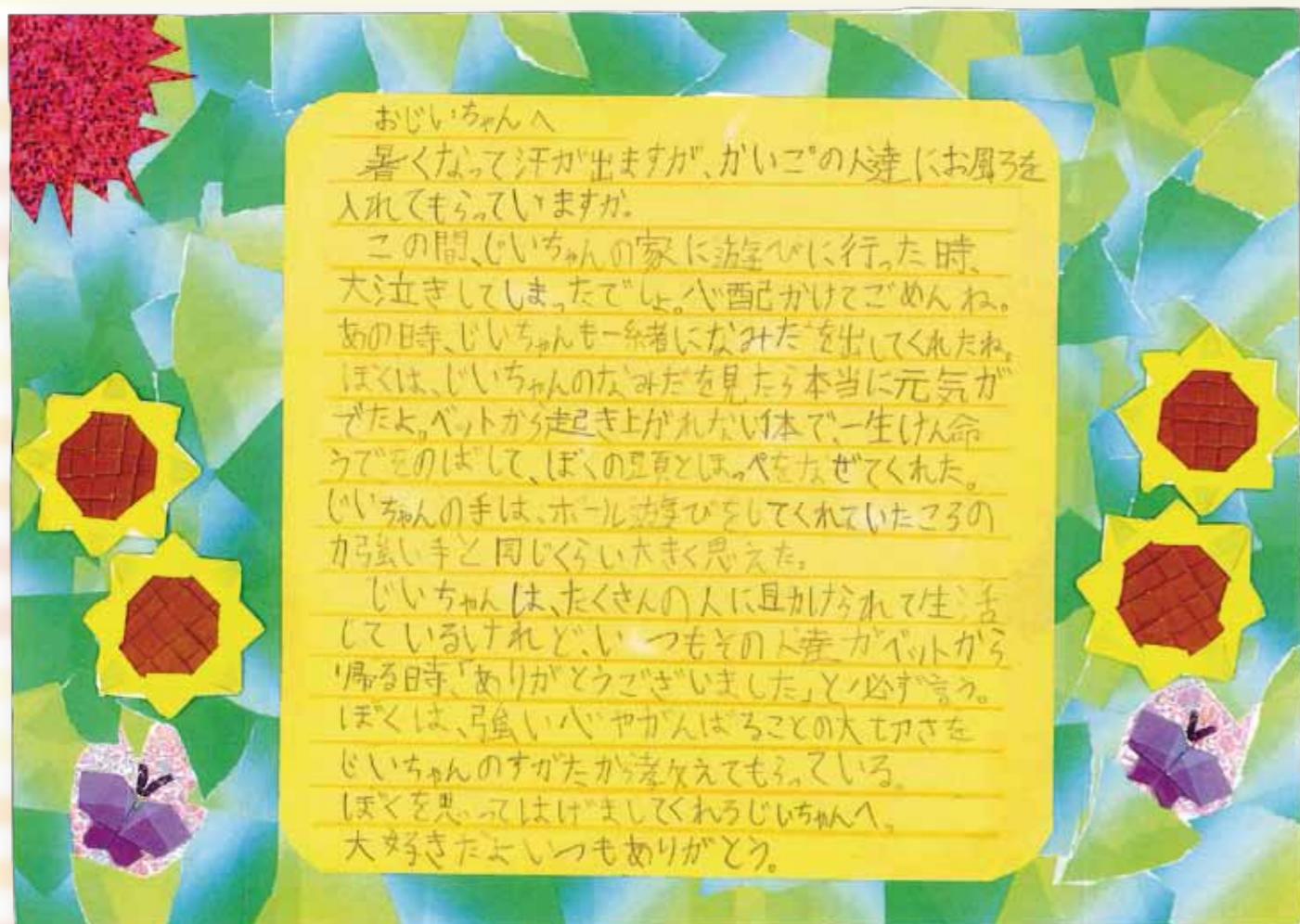
熊田 菜桜

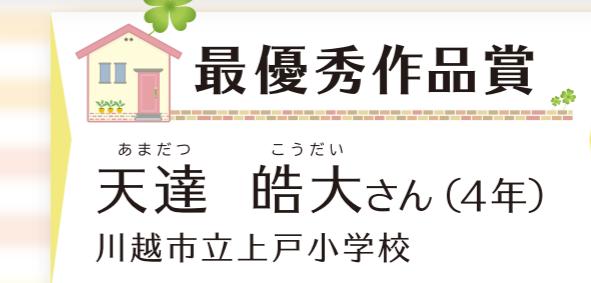


くまだ なお  
熊田 菜桜さん(6年)  
郡山市立芳賀小学校



とみた かんたろう  
富田 葵太郎さん(2年)  
世田谷区立三軒茶屋小学校





スパイクくんのおかげで「ぼくはサッカーの大会で勝つ  
できたよ。」ぼくはサッカーが大好きだから、スパイクが私  
でお手伝いやトイレそうじをいっぱいしたよ。そのときスパイクのことしか  
考えてなかたよ。そのくらいスパイクがほしかったからだよ。君が「ぼくの  
所にやってきたときは、うれしくて、「やったー！」と思つんだ。それか  
らも「サッカーをがんばろうと思ったよ。君はぼくの足にひつた  
大会のときに出場してコナーキックやフリーキックをけったら、ものすごいボールが飛ん  
だよ。自分でも心の中で「すげえ！」と言ってしまったよ。もし君と会えなか  
ったら、こんなにサッカーが好きになれないなかたよ。君に会えて本当によかつ  
た。これからもよろしくたのむぜ。」



ペペへ

ペペってすごい。ペペのお腹の中にひびきの赤ちゃんがいたから、どのようにして育てるのかな?と思つていていたけどしっかりと自分の子どもを大切に育てていてすごいと思ったよ。子ども達がどこかへ遊びに行くときは必ずついていって子ども達が遊び終わるまでずっと見守っているね。ご飯を食べるととも自分でご飯を子どもにゆずったり、いつも子どものことを一番に考えているね。そうやって一生懸命子育てをしているペペのを見て、私はこう思ったよ。「私のお母さんもペペみたいに一生懸命、自分達の事を育ってくれているのかな?」って。

ペペからいろんなことを教わったよ。いろんな大切なことを教えてくれてありがとう。これからも自分の子どもを今まで通り一生懸命育てて立派な子どもに育ててね。応援しているよ。

親子の愛を教えてくれてありがとう。



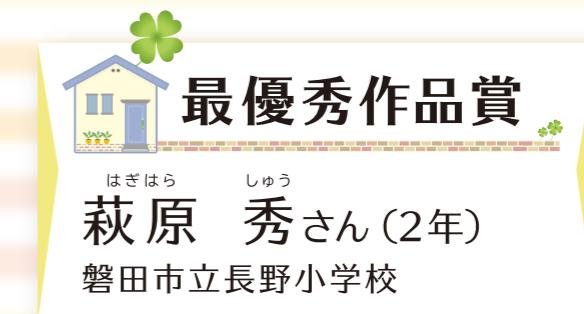
キャラクターのおばさんへ

萩原秀より

いつもえいようじぱいのキャラクターを作ってくれてありがとうございます。

4時間目のジグソーパズルにならへると、おかもすいてきて、今日のキャラクターは何かなあ?ぼくの好きなものがあるかなあとたのしみになります。

ぼくは、たべもののすきキャラクターがあるけれど、キャラクターはおいしいです。キャラクターが出てそこがんばってたべててしまつ時もあります。ぼくは、ゴーカヤガにがくてキャラクターダラジ、このよみ出だゴーカヤキャンフルは、の「み、すたべる」とヒゲでキモした。そういう時、まほうのキャラクターリョウを入れてくれていて、のこしてしまう時もあります。でも時間がなくて、のこしてしまう時もあります。せ、かく、あばさんのが一匂けんまい作ってくれたのに、「めんなさい。ぼくのお母さんは、がぞく4人分を作るのは大へんだと、言います。小学校みんなの何百人のキャラクターを大きくなべて山のように作るのは、とても大へんだと思ひます。だからもう少し早くたべれるようにがんばります。これからも、おいしいキャラクターをよろしくおねがいします!!



おばあちゃんへ

おばあちゃんは、わたしにとって大切な家族です。

いつもわたしのそばにいて、わたしの事を一番に考えてくれる人です。  
大きなおばあちゃんに、かんしゃの気持ちをつたえます。

おばあちゃん いつもべん強を教えてくれて ありがとうございます。

算数のにがてな所も、やさしく一つついに教えてくれるのはとてもうれしいです。教え方が上手だから、すらすら問題がとけて、しゅく題が楽になりました。

おばあちゃんが作るりょう理は、すごくおいしいです。学校のきゅう食を作っていたので、よくりょう理の作り方を教えてくれます。

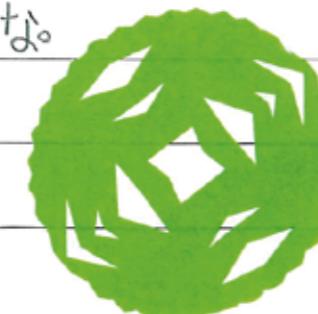
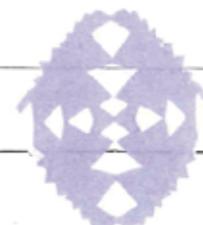
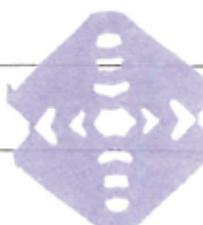
さいしょにほうとうをもったのは、3さいの時です。やさしい切り方を教えてくれたので、りょう理の手っかいもたくさんできました。

わたしも大きくなったら、おばあちゃんみたいになりたいです。

生まれた時からいっしょにして、ずっとさえてくれて ありがとうございます。

わたしがけっこんするまで長生きしてください。

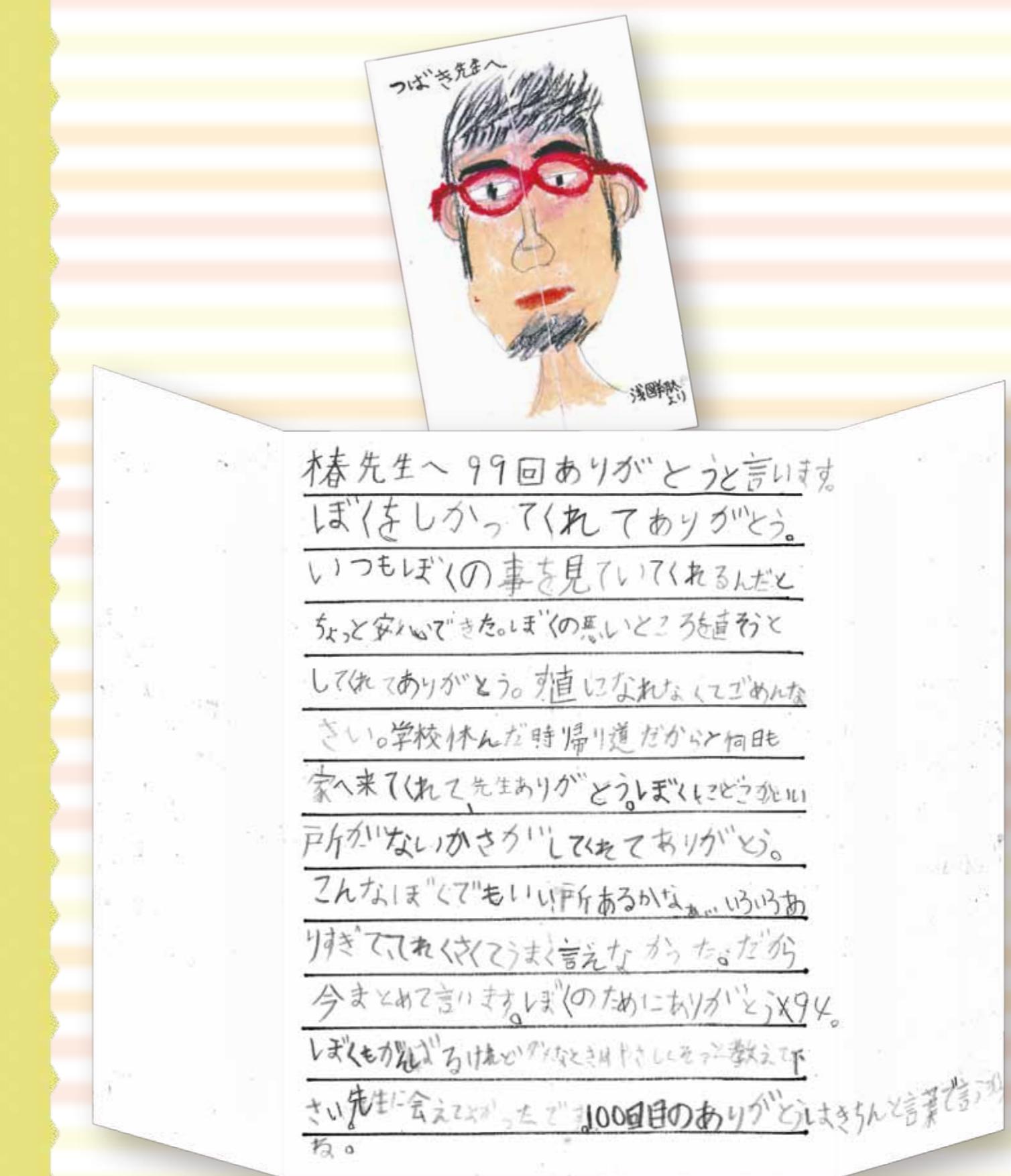
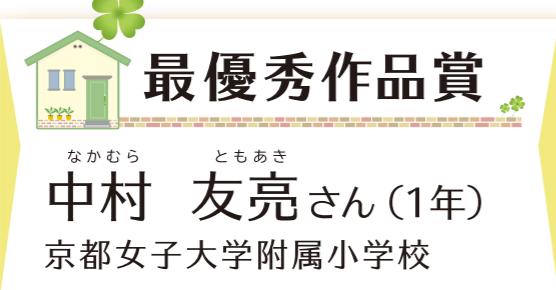
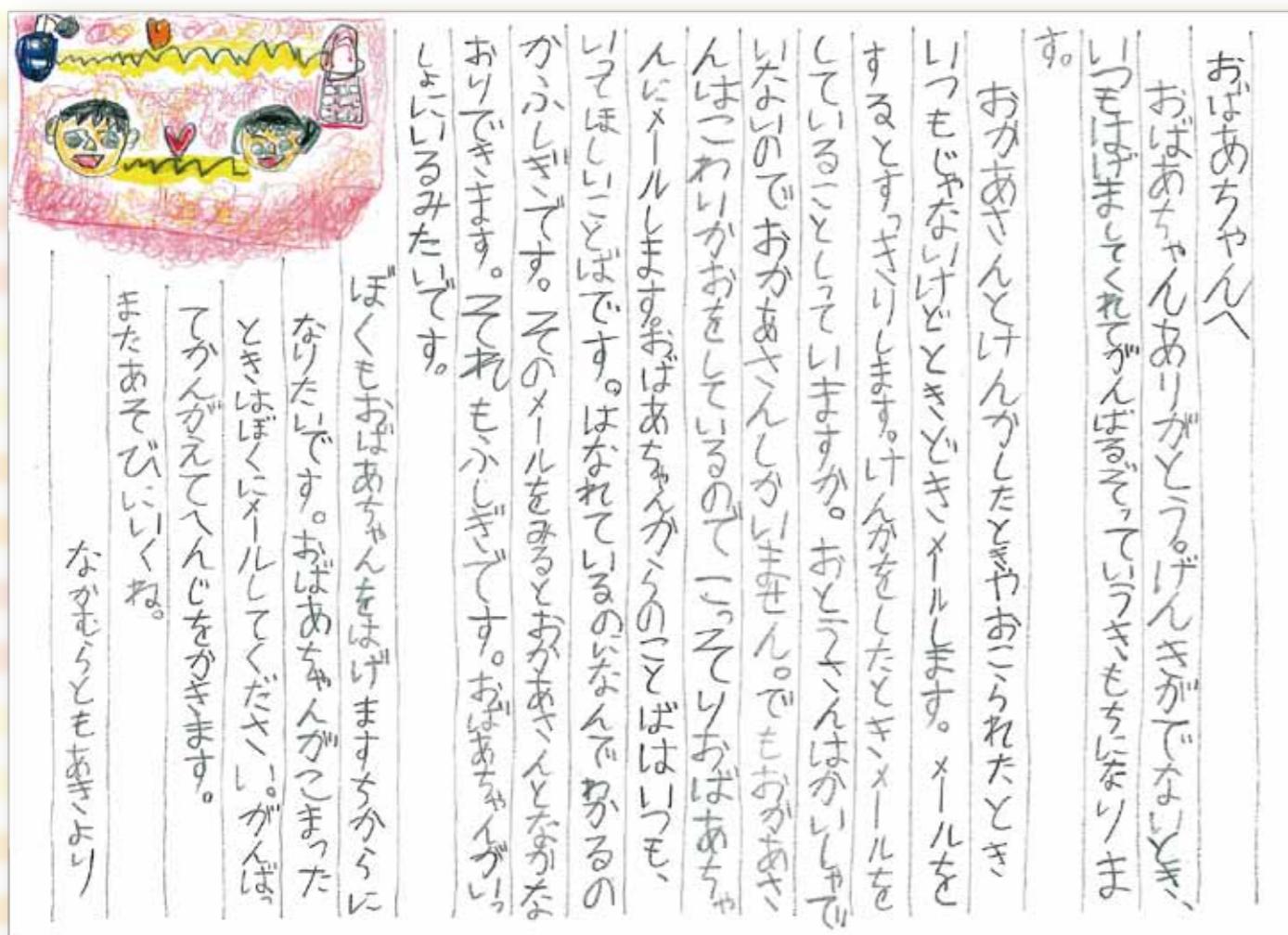
その時にまた、ありがとうの手紙を書きたいよ。



ふじた かづき  
藤田 華月さん(3年)  
森町立宮園小学校



やなぎ みさき  
柳 美沙希さん(6年)  
森町立宮園小学校

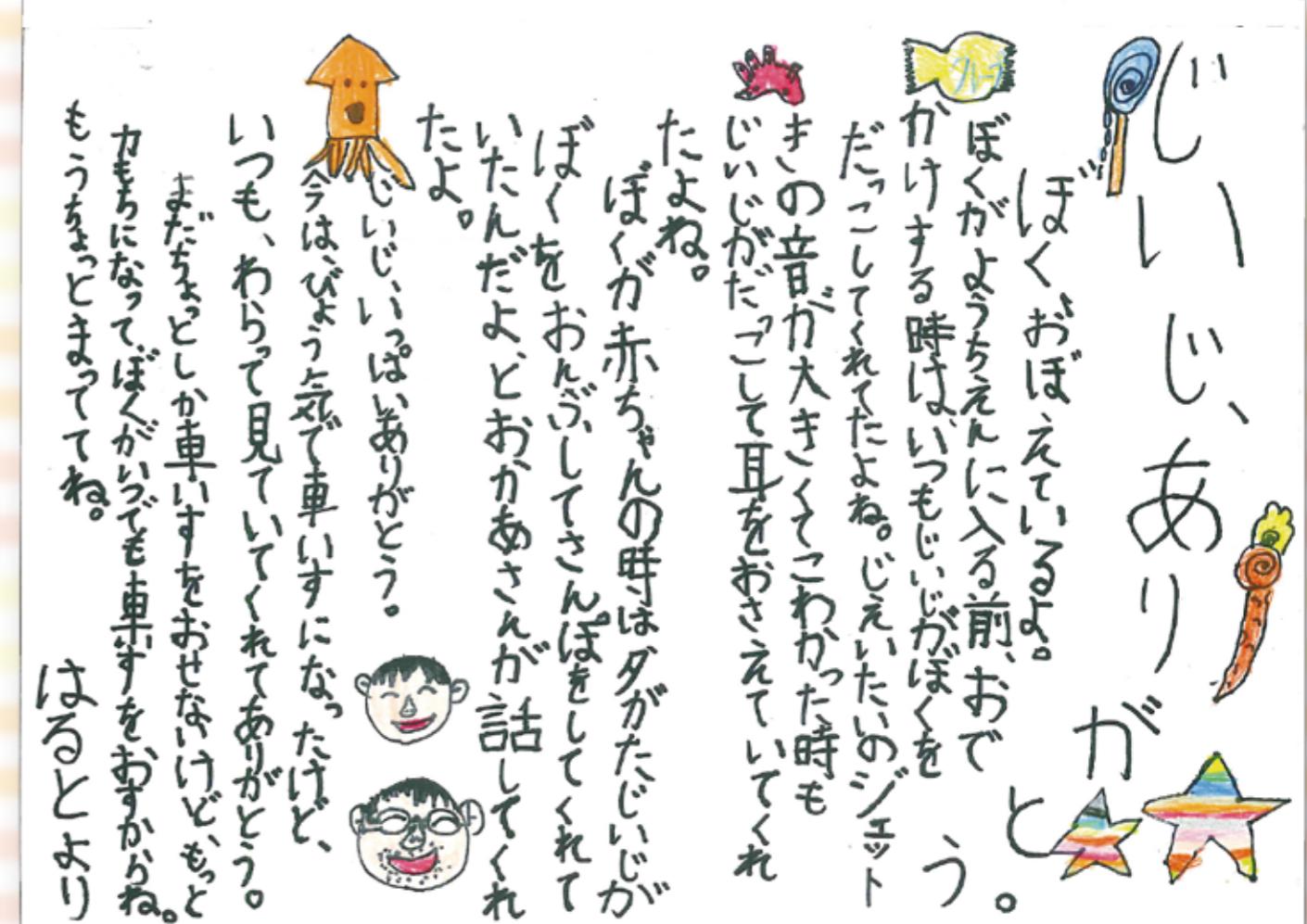
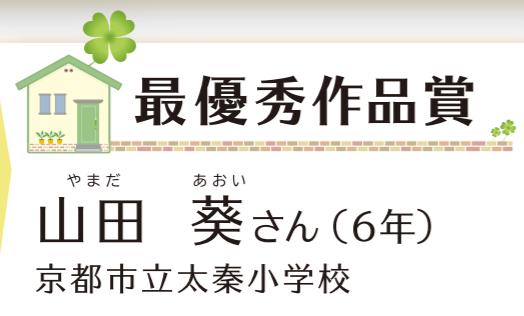


# バレーボールの仲間達へ

ありがとう。私が練習や試合でボールを上手く上げられなかった時、いつもいつもカバーしてくれる仲間達。ありがとう。私が試合でサーブをミスした時、ドンマイ、ドンマイって声をかけてくれる仲間達。ありがとう。分からぬい事があった時、自分が変わらんじょなくて優しく分かりやすく教えてくれた仲間達。私はそんな優しく、思いやりのある仲間に出会えたのは初めてだよ。まだまだたくさん、ありがとうを言わなければならぬことがあるけど、その気持ちをバレー部の仲間達に練習や試合で表します。だからもともと練習して、仲間と一緒にミスマストまでボールも正面に入って全力で取りにいくから仲間と一緒に、今年の大台や試合勝てるように私はがんばります。きっとこの仲間達と一緒に勝てるはず。

自分を人言じて。そして、  
目指せ優勝と言じて。  
仲間をよし

あおいより

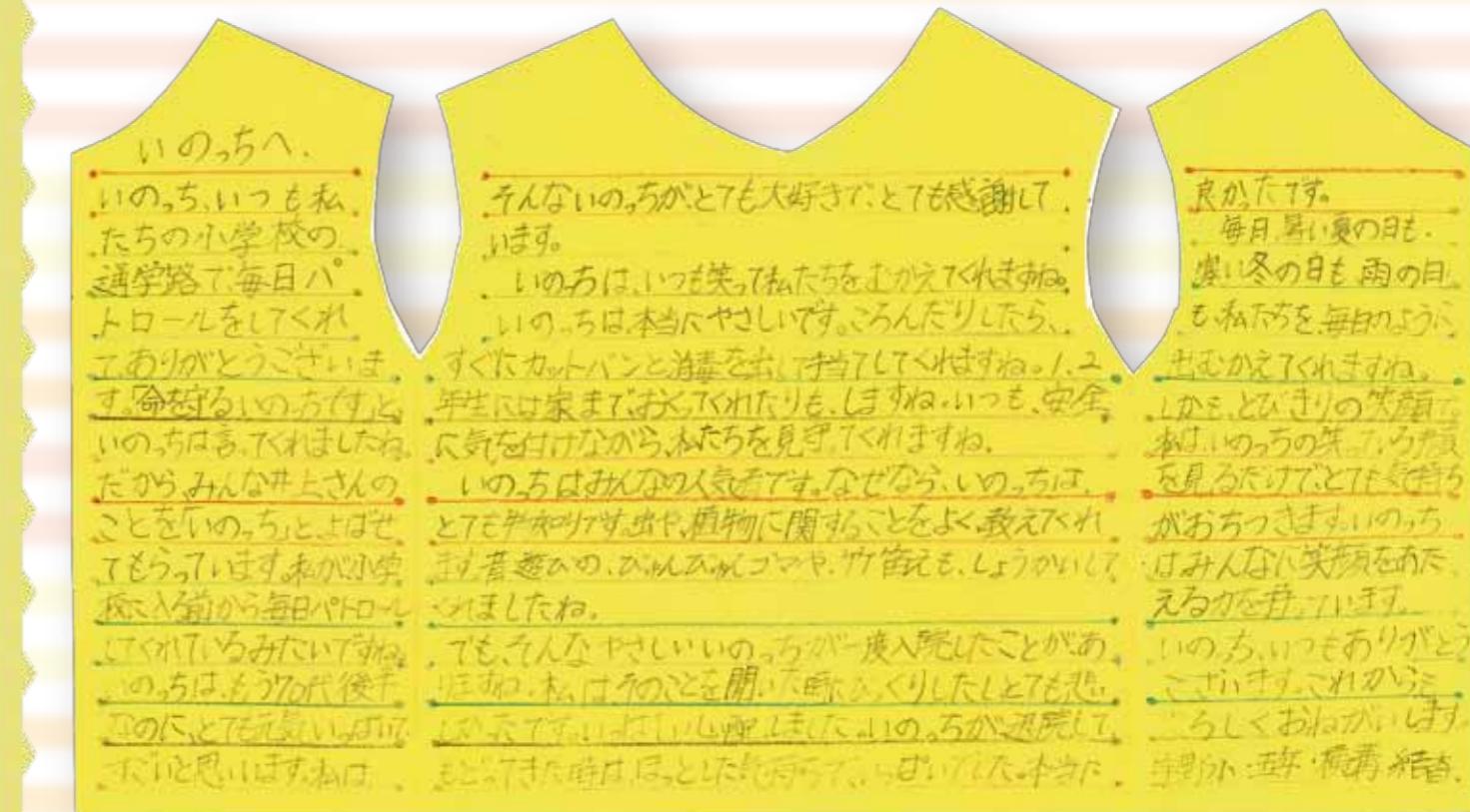


お父さんいつも家族のためにお仕事がんばってくれてありがとうございます。単身赴任先の香川県でがんばるお父さんは、かっこいいなと思います。週末岡山に帰省時にはつかねているのに遊んでくれたり勉強を教えてくれてありがとうございます。ばくかくカーレースの時はいつも付き合ってくれるし、なまなか月替わりカードボードゲームで対戦するのが楽しいです。また、ブルーもいっしょに行けたらいいな。いつもほくかくから先だから、たまにはお父さんのしゃべりのシナopsisへ、付き合ってあけたいです。いつものコースをいっしょに走ろうね。はなれば夜の三年半で、ばくは電車で高松に行けるようになりました。高松公ひよ父さんと遊ぶのは楽しいけど、岡山に帰って来てくれたほうかいつも会えるからうれしいです。いつかまた家族三人で「おせち」になるといいわ。

一翔より



**最優秀作品賞**  
おおいし  
**大石 一翔さん(4年)**  
岡山市立江西小学校

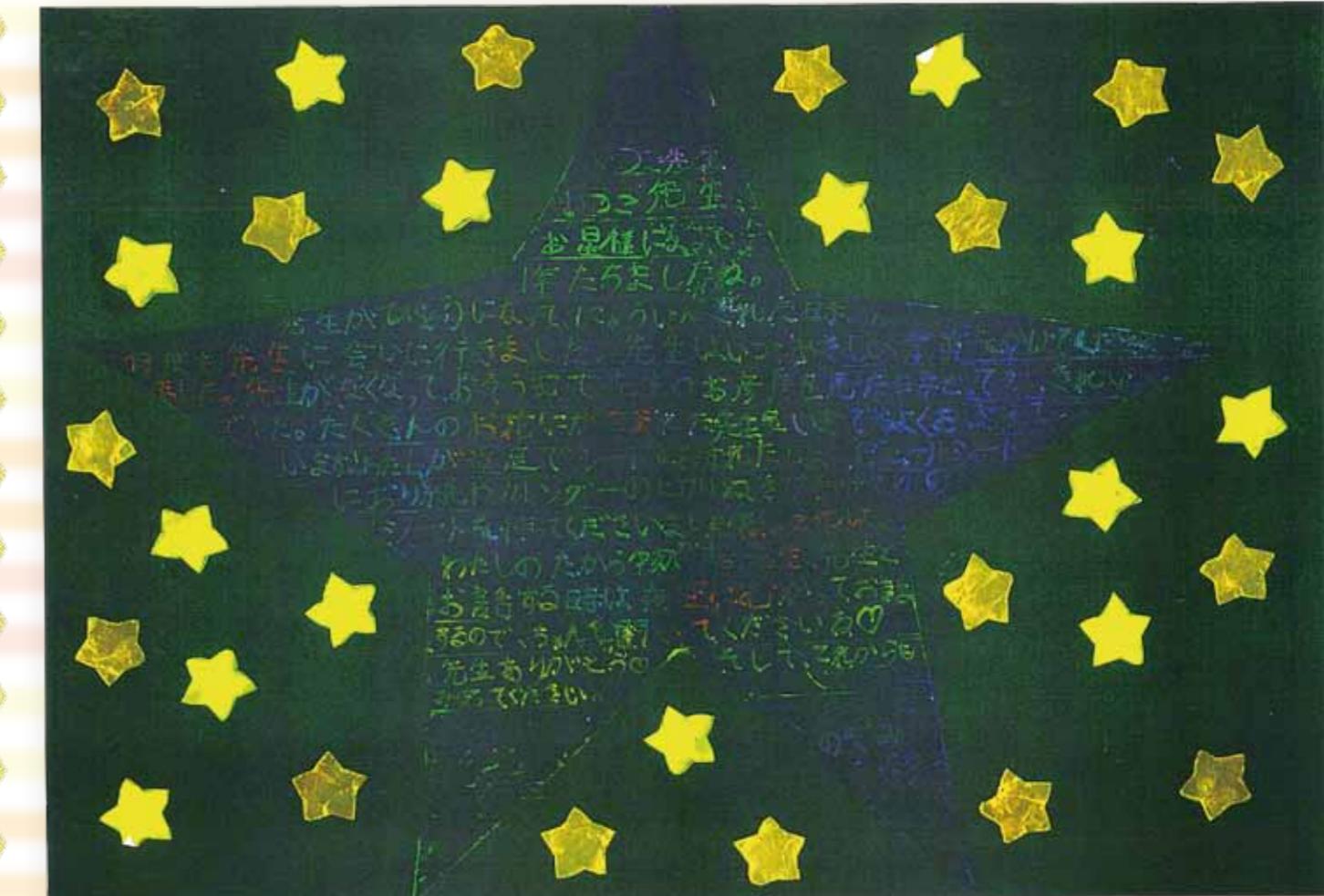


**最優秀作品賞**  
よこみぞ  
**横溝 結香さん(5年)**  
岡山市立宇野小学校

はばへ

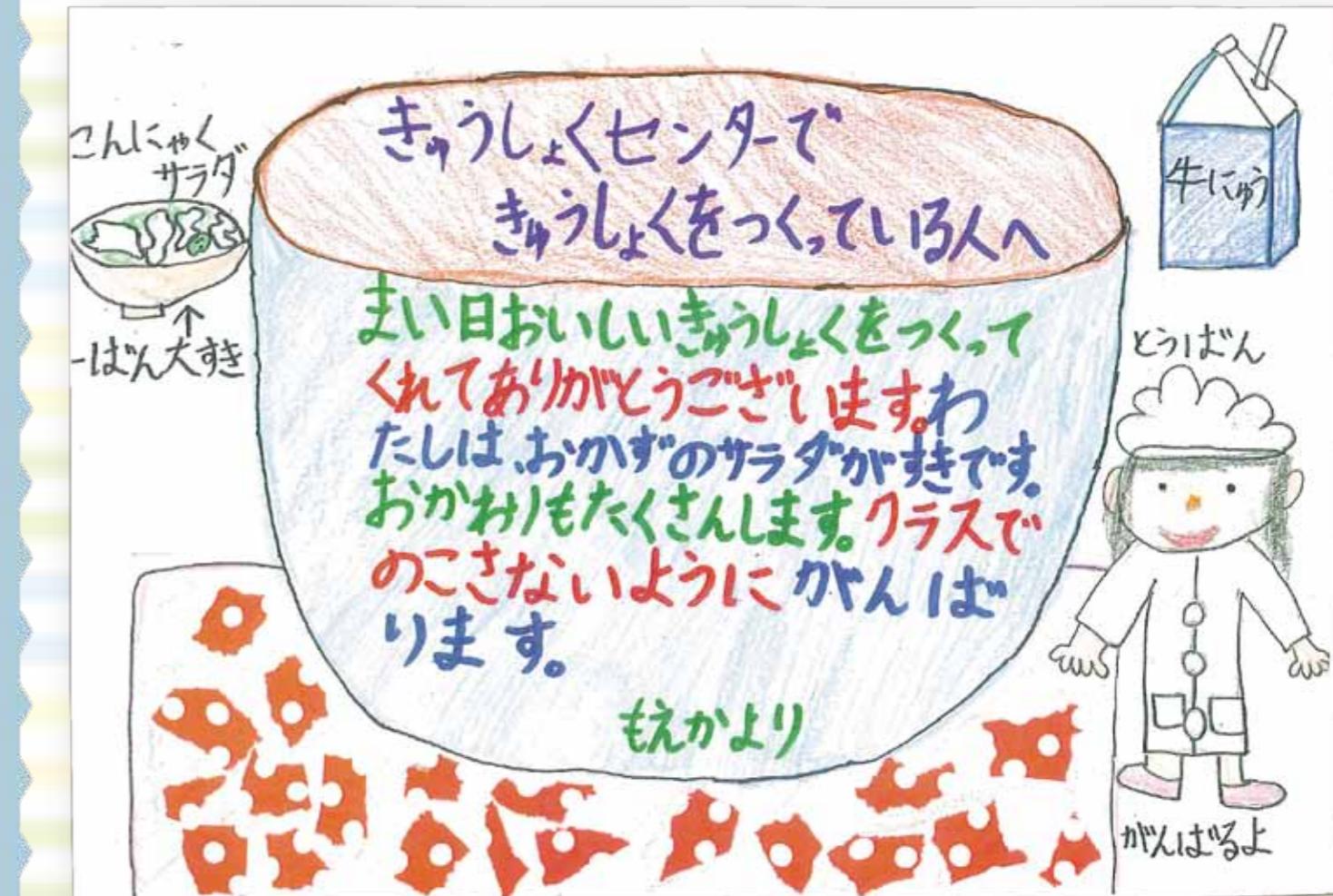
元気にしていりますか? ぼくもみんなも元気です。  
はばがじんでから、ぼくたちははばの分まで  
たくさんがんばっています。  
ぼく、もう2年生になつたよ。おともだちもたくさん  
でさたし、まい日とってもたのしいです。  
はばに、なんにもりがとうでなかがたから  
おつかみをかいなよ。  
ぼくは、はばが大好きです。いつもあそんだりおこ  
られたり、いろんなことがあつたね。今はは  
もさみいしい、とってもあけたへです。でも、まことにばは  
はいつもみんなのそばでみてくれてるよって  
おしゃれてもうてたから、なかなかようになら  
ばっています。  
はばはいろいろなことをおしゃれてくれてありがとう。  
たくさんあそんでくれありか! うまい日おし  
ごとがんばってくれてありがとう。  
ままは、ぼくやお、うとでは、ははのかわりに  
まもってあけるから、はばも、ぼくたちをずっと  
おゆからみていのね。男どうしのやくでくね。  
べんきょうもたくさんがんばります。はばと  
たくさん話をしたい。おゆに話しかけるか  
きいてね。またが、しんぱいするから、ぼくとはば  
けのひみつだよ。いつもそばでみてくれてあり  
か! うまたかくね。

えるより

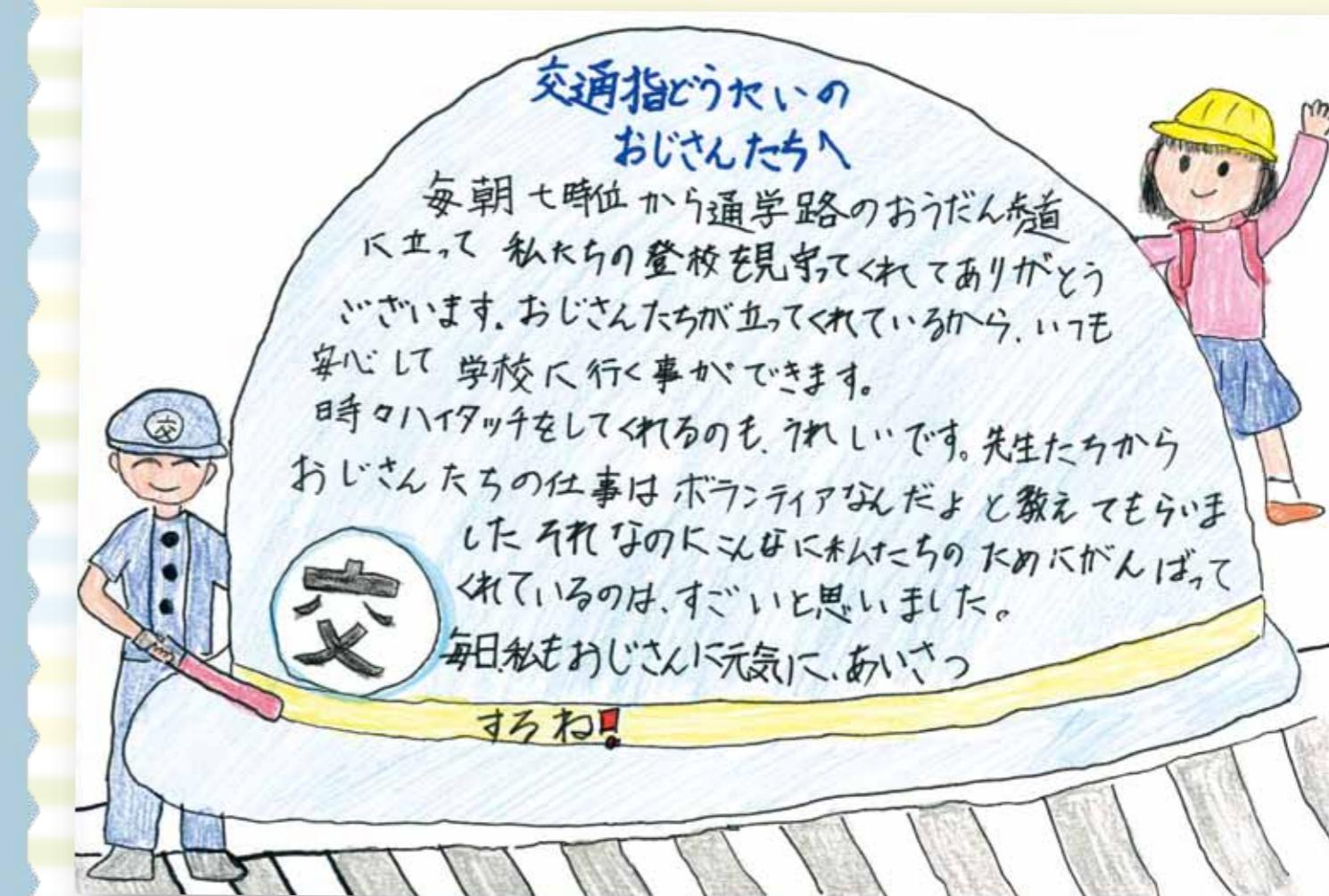
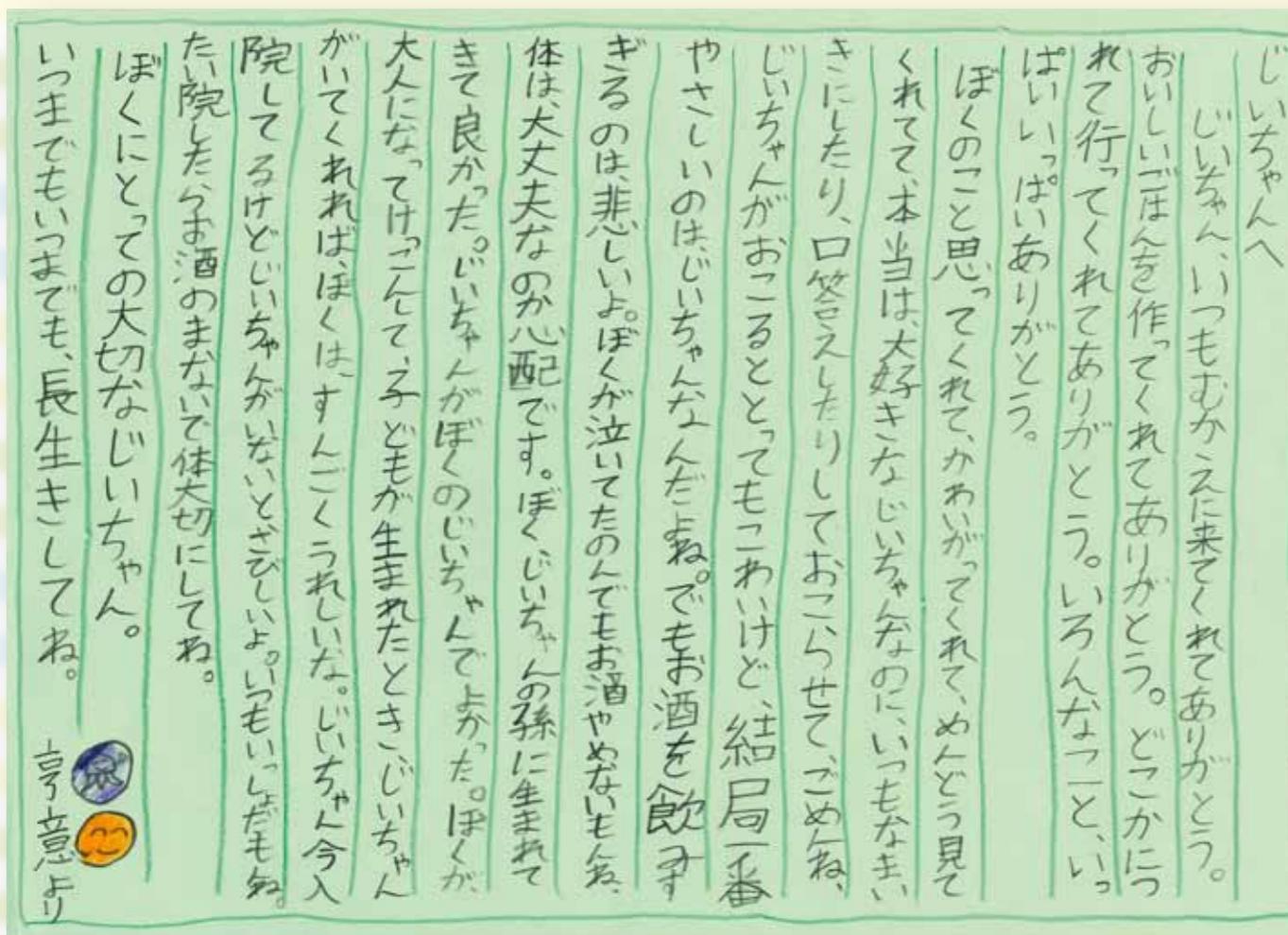


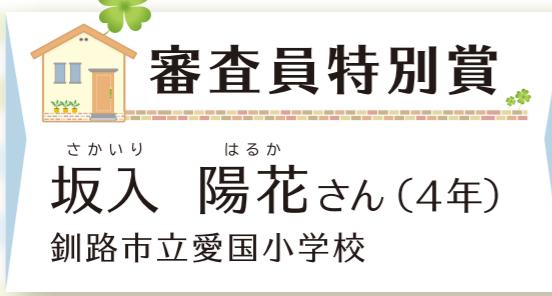
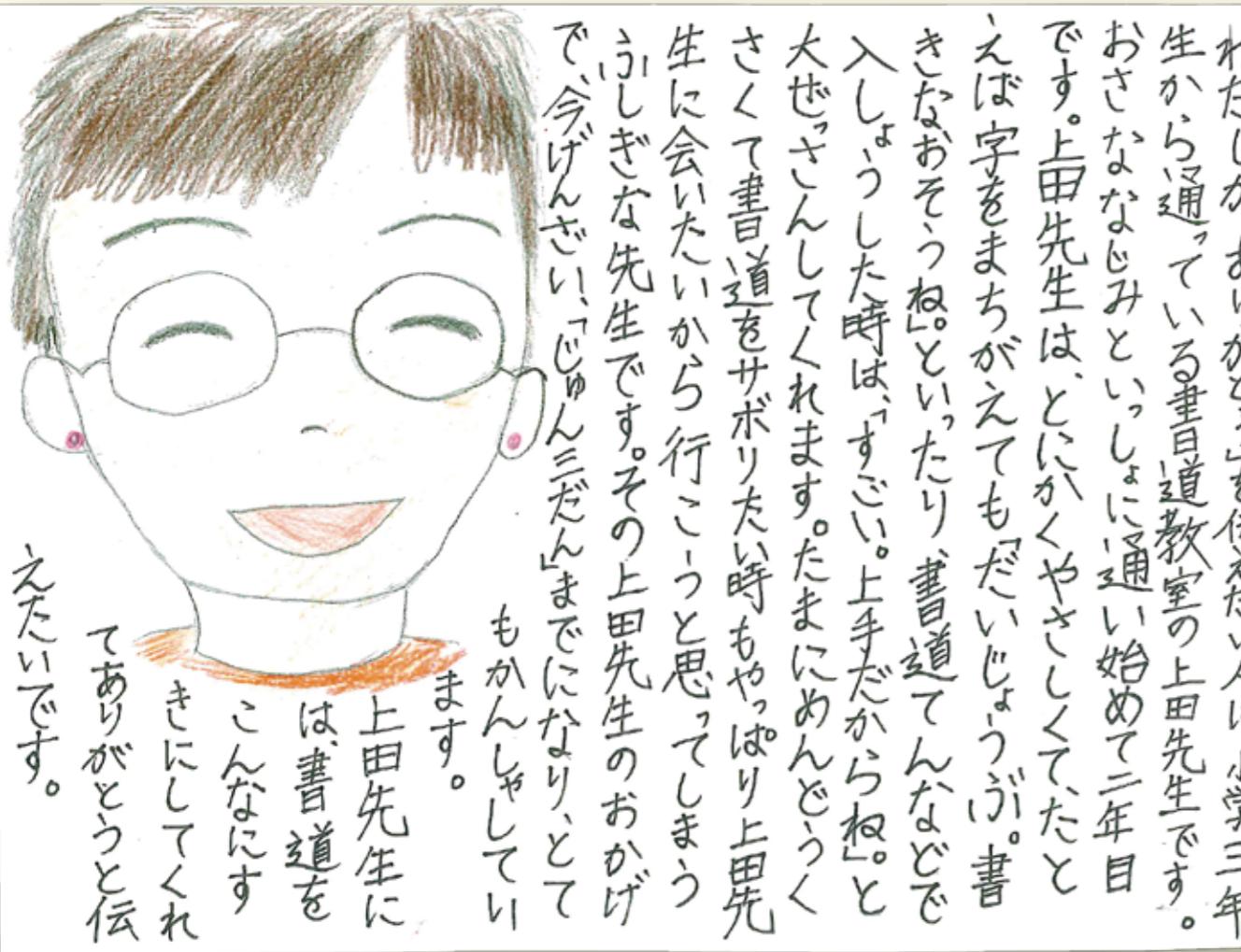


**最優秀作品賞**  
ひらやま みづき  
**平山 美月さん(6年)**  
川棚町立川棚小学校



**審査員特別賞**  
えんどう もえか  
**遠藤 萌花さん(2年)**  
会津若松市立鶴城小学校





もかんしゃして  
ます。

上田先生に  
は、書道を  
こんなにす  
きにしてくれ  
てありがとうと伝  
えたいです。

わたししか「ありがとう」を伝えたい人は小学三年生から通っている書道教室の上田先生です。おさななじみといしょに通い始めて二年目です。上田先生は、とにかくやさしくて、たとえば字をまちがえても『だいじょうぶ』。書きな『おそうね』。といつたり、書道でんなじで入しおつした時は、「すごい。上手だからね」と大ぜ、やんしてくれます。たまにめんどくさくて書道をサボりたい時もやっぱり上田先生に会いたいから行こうと思ってしまふふしぎな先生です。その上田先生のおかげで、今げんざい、「じゅんニだん」までになり、とて

一本のバット。  
お兄ちゃん、ぼくはある日お兄ちゃんの机に置いてあってた作文を読んでしまったんだ。  
そこには、兄ちゃんが野球をきらいになつた理由が書いてあるね。それを読んでぼくはびっくりしたんだよ。三年も前のことが書いてあるからなんだ。バットを振つていた時よくにあたつて、大けがをさせたことだなんてすかり忘れていたんだよ。ぼくは。  
お兄ちゃんがへばりトをもつとその時のこ  
とが、恐怖がまえがえり野球を樂しむことができなかっし、野球をする資格はないつて書いていたね。そんなことはないんだよ。救急車で運ばれるぼくに、  
「ごめんね。ごめんね死ないで。」  
と泣きながら言つてくめたこと、今でもはっきり覚えているんだよ。ぼくはけがが治つたんだね。ぼくはシヨクでした。野球を本当は好きなのに、とてもがわいそくなお兄ち

やん 作女の最後にこう書いてあつたね。  
もう逃げないで、その出来事を受け止めな  
がらバツト一本にたくさん思いを込めてが  
んばっていく。  
お兄ちやんはいつもやさしく笑つてくれる  
よお。いつも大切にしてくれてありがとう。  
ほくのお兄ちやんでりでく末でありがとう。  
ユネがらもお兄ちやんの心を治してあげら  
れるようたくさんへありがとうして思つて  
ります。

大好きだよお兄ちやんへ



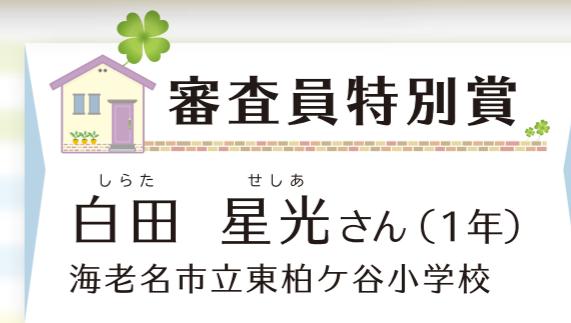
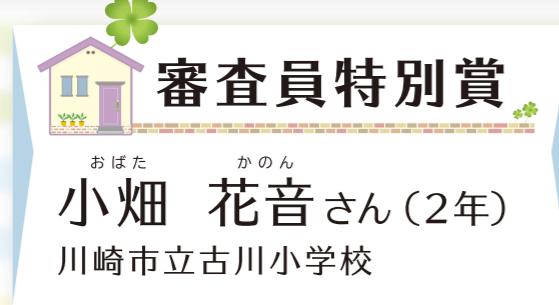
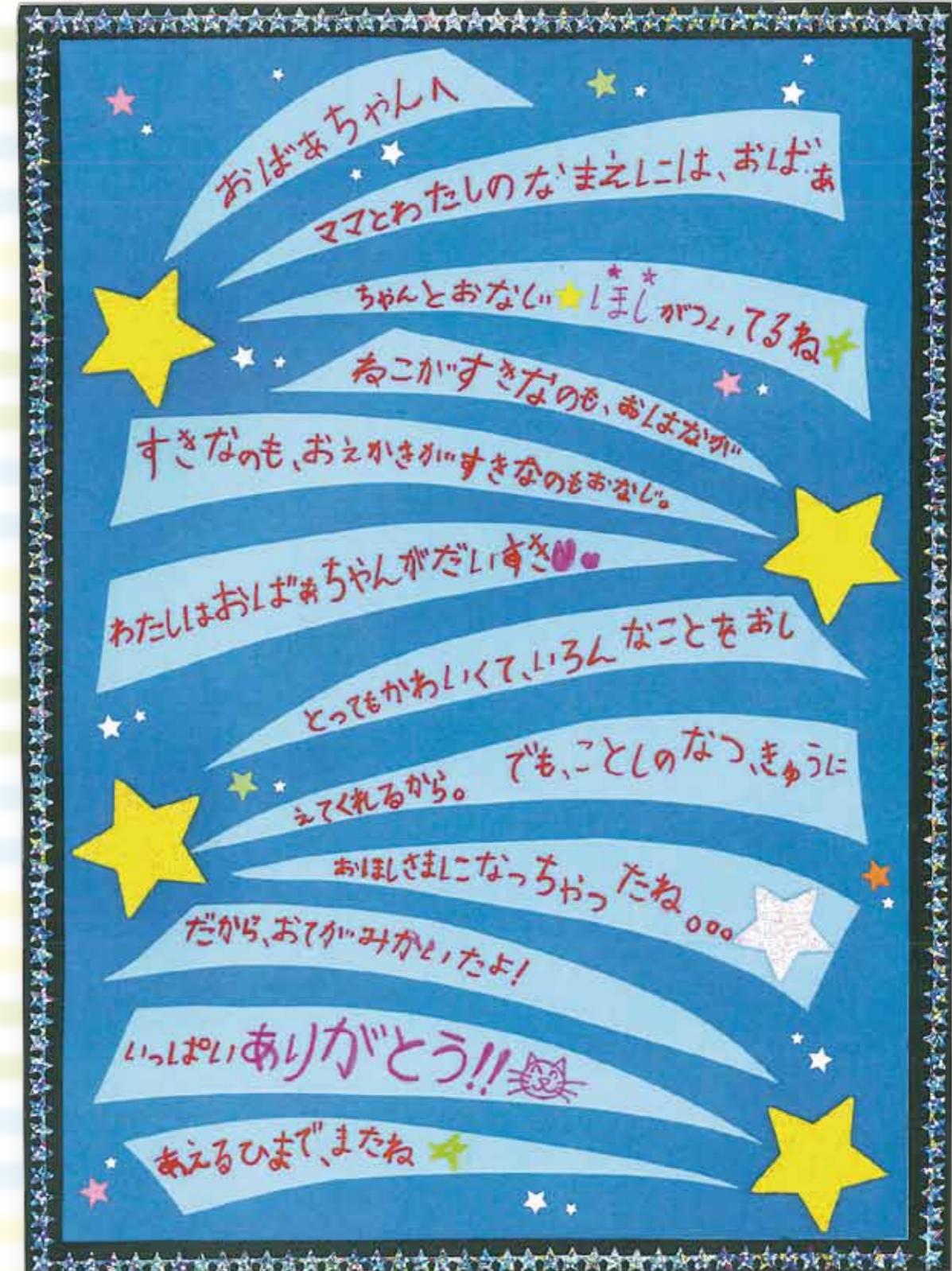
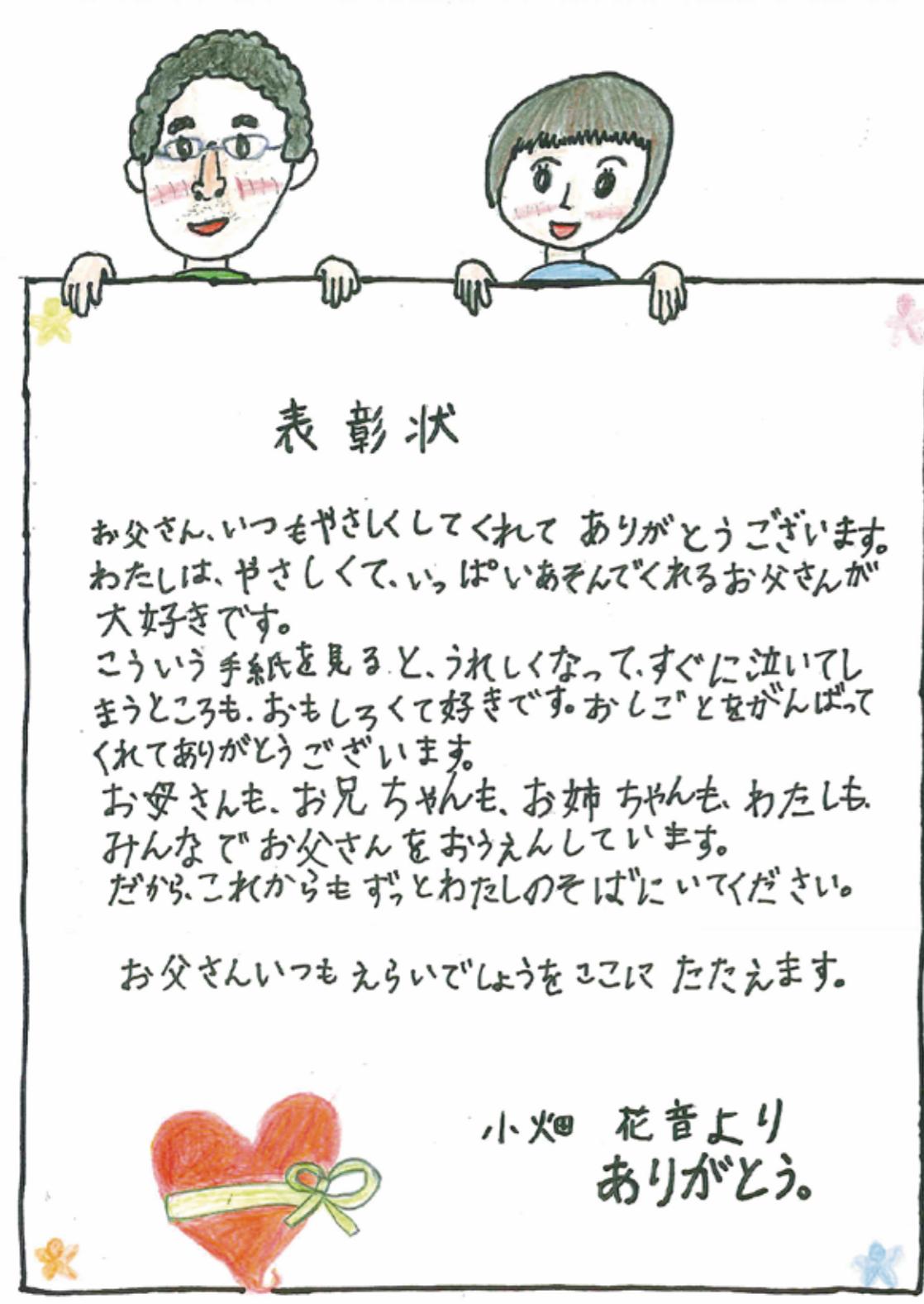
A certificate for the Special Prize of the Examination Committee. It features a house icon, a four-leaf clover at the top left, and a small flower icon at the bottom right. The text is as follows:

審査員特別賞

すずき かなと

鈴木 嘉奈人さん(5年)

仙台市立郡山小学校



ママへ 100% ありがとう

禪より

いつも美味しいお料理を作ってくれる優しいママ。僕、ママの卵焼き大好き、パワーの源。一人っ子の僕と兄弟ゲンカをしてくれるアホキャラなママ。仲直りのま法もかけられるね。思った通りにいかなくてスネている僕に何度もチャレンジして最後まであきらめない事を教えてくれる心強いママ。僕、絶対やるからね。僕は時々、ママが世界一嫌いになる。僕がやる気なくグズグズしていると鬼みたいになるきと宇宙一恐いママだ。でも僕聞いた。眠ったふりしてる僕にママは「ごめんね、いはい怒って、もっとポカポカしなくちゃね」と言ってたね。その時、僕は思った。僕はママの宝物、ママは僕の宝物。ママ100%大好き。



審査員特別賞

おおつか  
大塚 禪さん(3年)  
平塚市立崇善小学校

お兄ちゃんへ



小春の友達が「うちの兄ちゃんすぐ怒るんだよね」とか「いはてるんだよねー」とか「うつむいたときうちのお兄ちゃんはちよと優しいよ」と自慢するんだよ!お兄さんは小春が「勉強教えて」というと「えー」とか「無理」とか「わかんねーよ」とか「ツッツツ」と言いつながらも結局教えてくれるし、本とかテキストとかくれるし、困ったらあと力になってくれるし、小春のこと心配してくれたりするし…小春はお兄さんのおかげでちよと頭よくなれたりし、小春は愛されてるのかなってちょっと思えた。小春は優しくされるうれしさを知っているから、人にも優しくしようって思えるようになったんだけど、そう思えるようになったのはお兄ちゃんの影響があたり…しくもない…かも? ちよと優しくて、ちよとか、こいいお兄さんは小春の自慢のお兄さんです。

お兄ちゃん、いつもありがとうございます。



小春

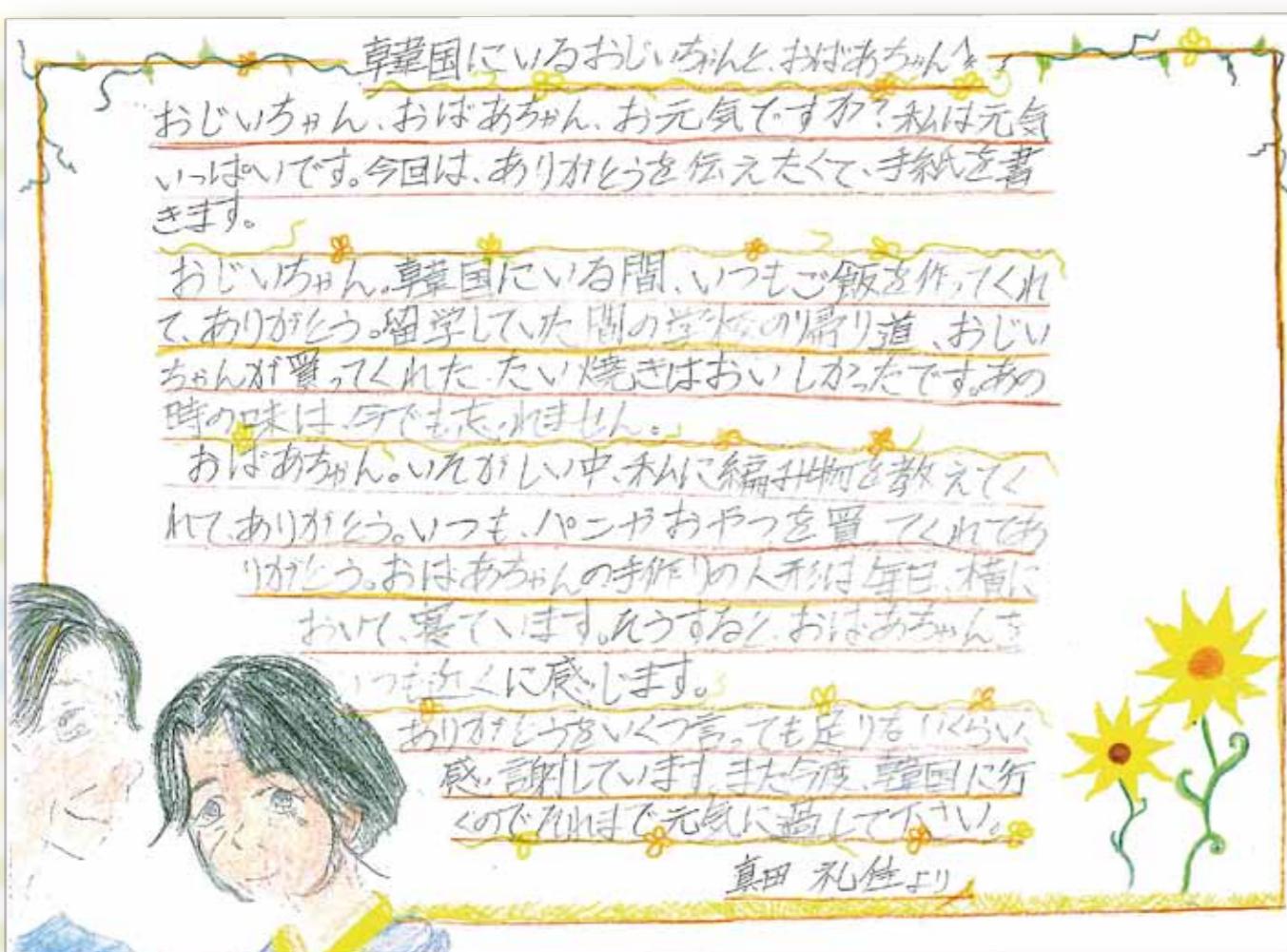


審査員特別賞

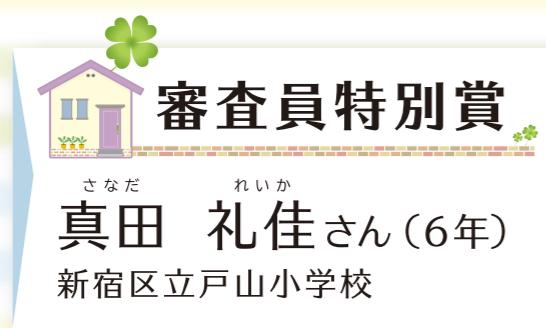
たむら  
田村 小春さん(6年)  
豊島区立高松小学校

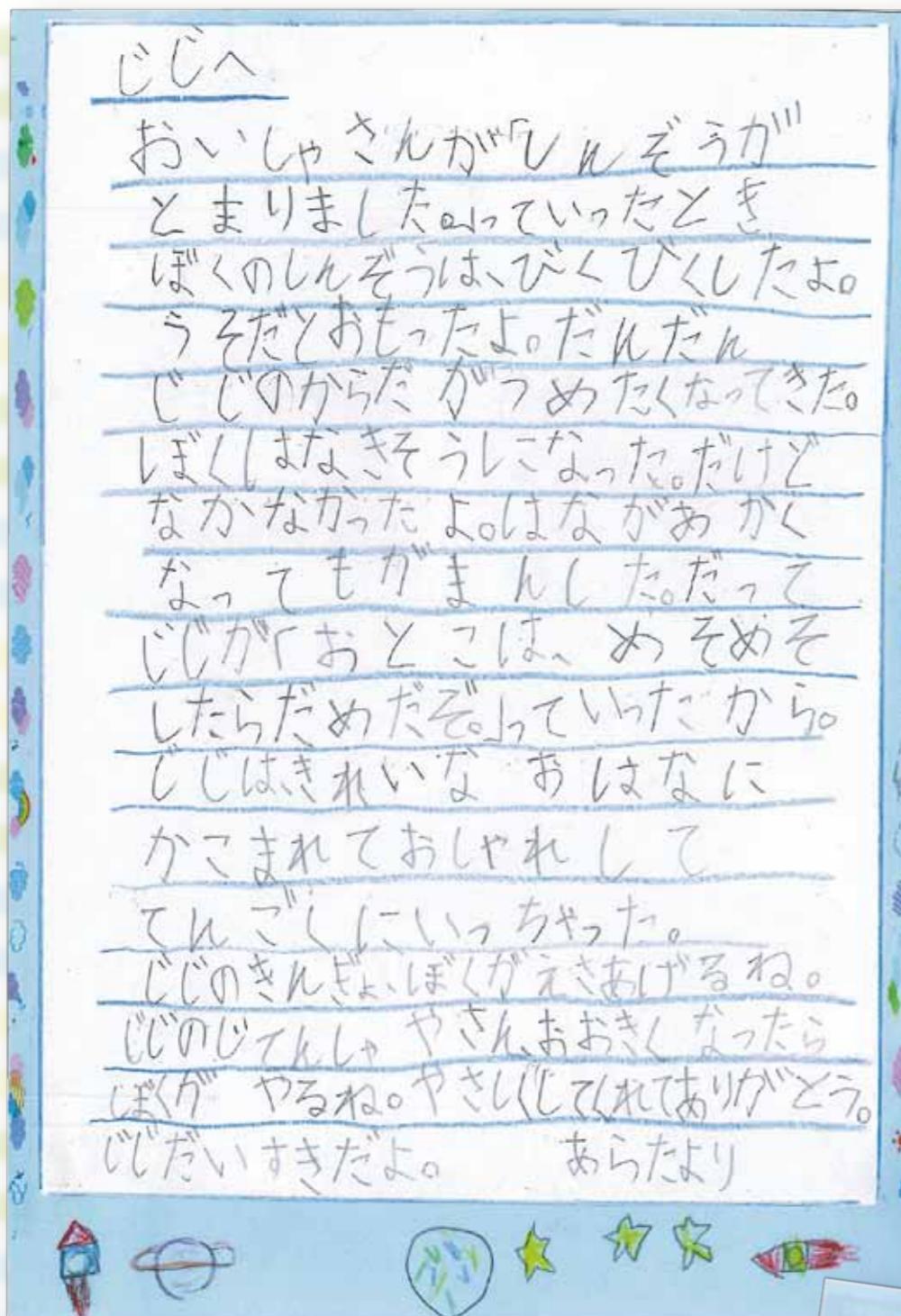


たくさんの人たちへ

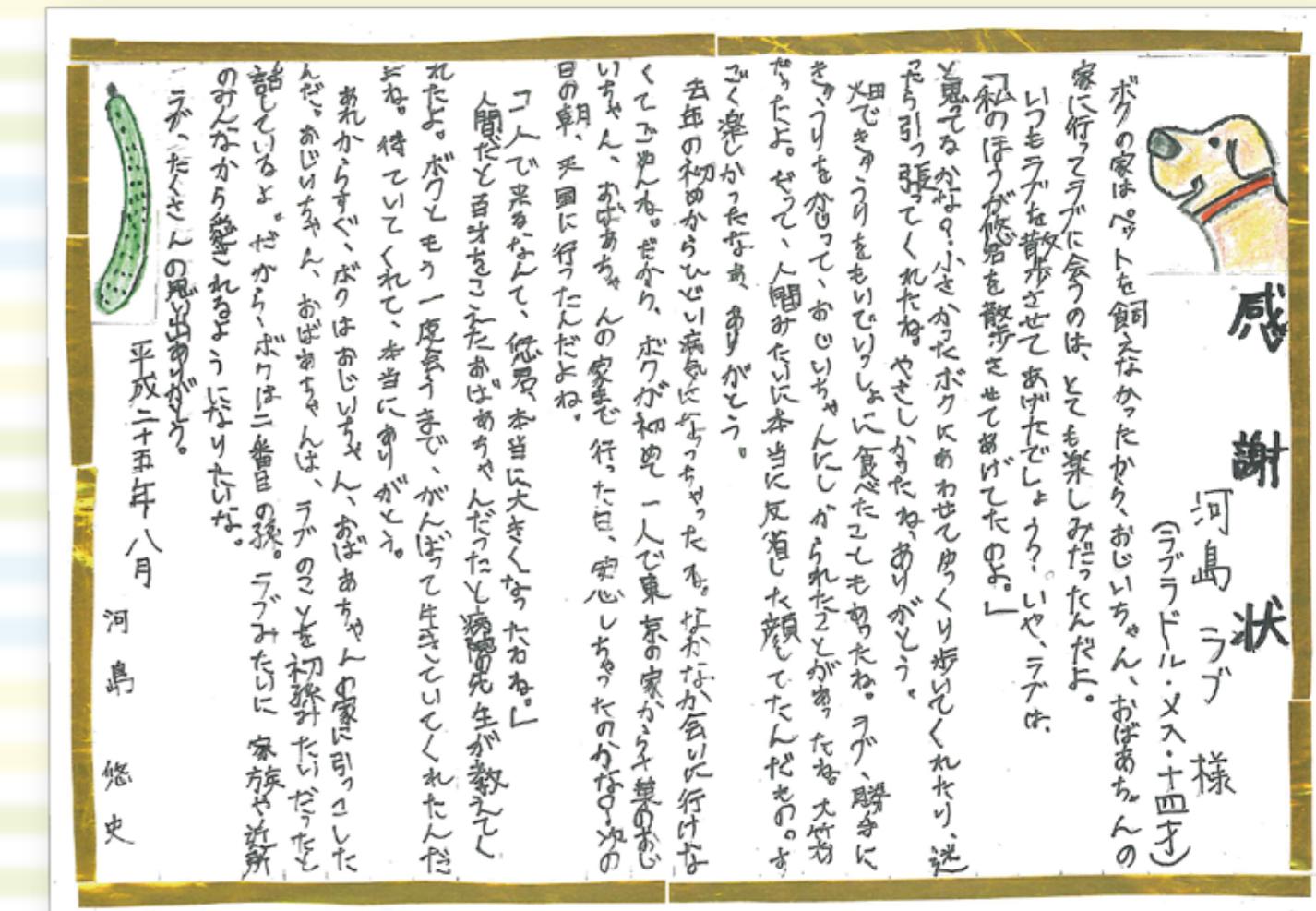


木お山おはこやおペおひお  
わいごめえさね！かーじ  
やややまをしょくしてく  
やしのざんしてくくれてあり  
かりはんをたそくされたり  
たをわんをありかとう  
ありかえでくれてあり  
かーさん、  
ありかどくと  
うど  
そしあ  
けでんし  
らみん  
おお  
れな  
あ  
り  
か  
と  
う  
そ  
し  
山  
の  
ち  
よ  
う  
し  
ょ  
く  
ま  
で  
い  
け  
た  
上  
まほろより





境 新太さん(1年)  
 千葉市立蘇我小学校



かわしま ゆうし  
 河島 悠史さん(4年)  
 八千代市立阿蘇小学校



大好きなじじへ

じじが突然いなくなってしまふ大事、まだ受け止められずにいます。海と山に囲まれ自然豊かな佐渡島。港の近くで自転車屋やでいたじじはいつも一生懸命に修理をしていたね。その背中はとても大き見えました。毎年、夏休みに行くと測ってくれた背の高さ。お?去年より「べえのびどるなあ」と目を細めて喜んでくれたね。柱のさすは一歳の時から11本になりました。でも今年の分はありません。阪神タイガースが大好きで歴史にくわしく最後まで病気と闘った強いじじは私の自慢です。  
もう一度じじの元気な姿に会いたいです。

最後のじじの顔は笑っているように見えました。だから私もずっと笑顔でいるよ。涙があふれそうになつたら空を見上げます。きっとじじが見守っていてくれると信じて。じじ、色々な事を教えてくれてありがとう。優しくしてくれてありがとう。私のおじいちゃんでいてありがとう。たくさんありがとうございます!

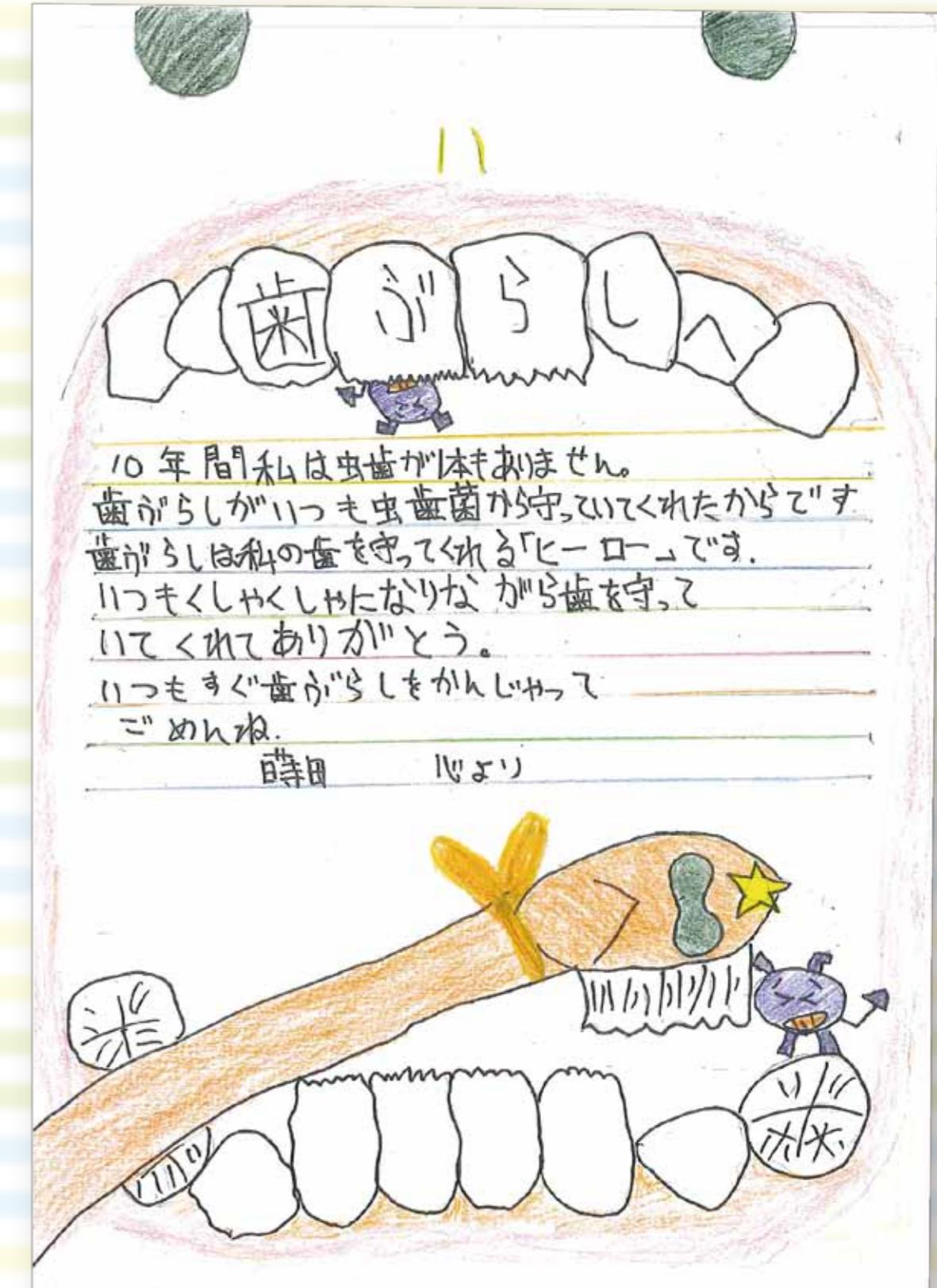
愛夏より

関東2  
ブロック

審査員特別賞

さかい まなか  
境 愛夏さん(6年)

千葉市立蘇我小学校



関東2  
ブロック

審査員特別賞

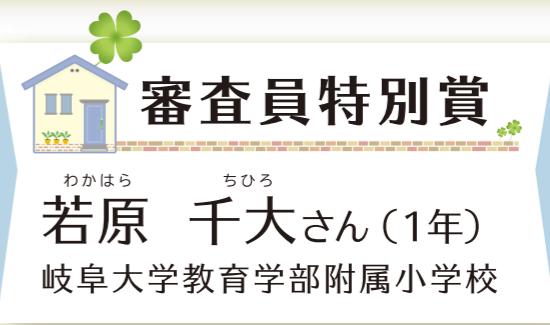
まきた ここる  
時田 心さん(5年)

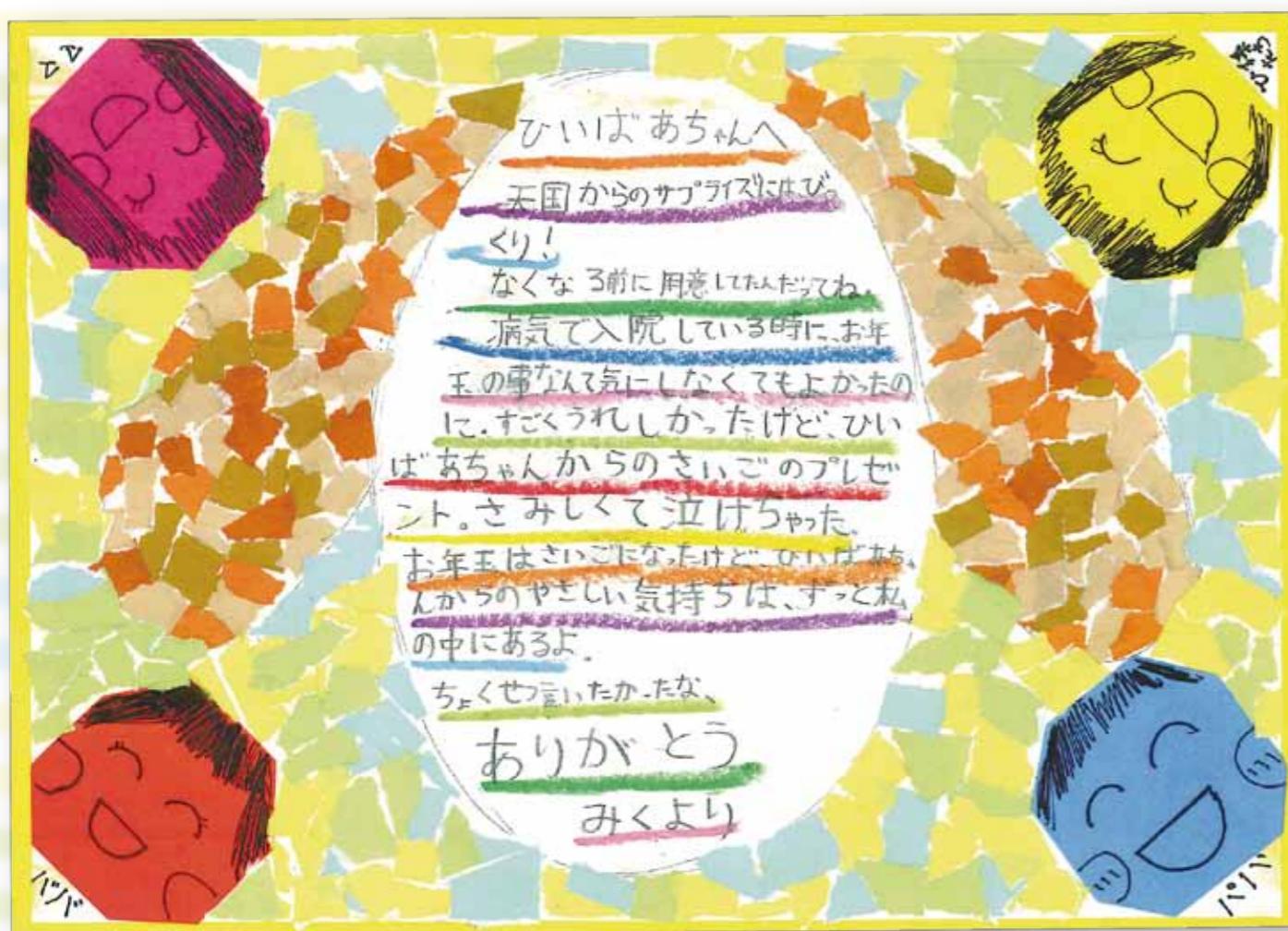
浦安市立入船南小学校



お兄ちゃんへ

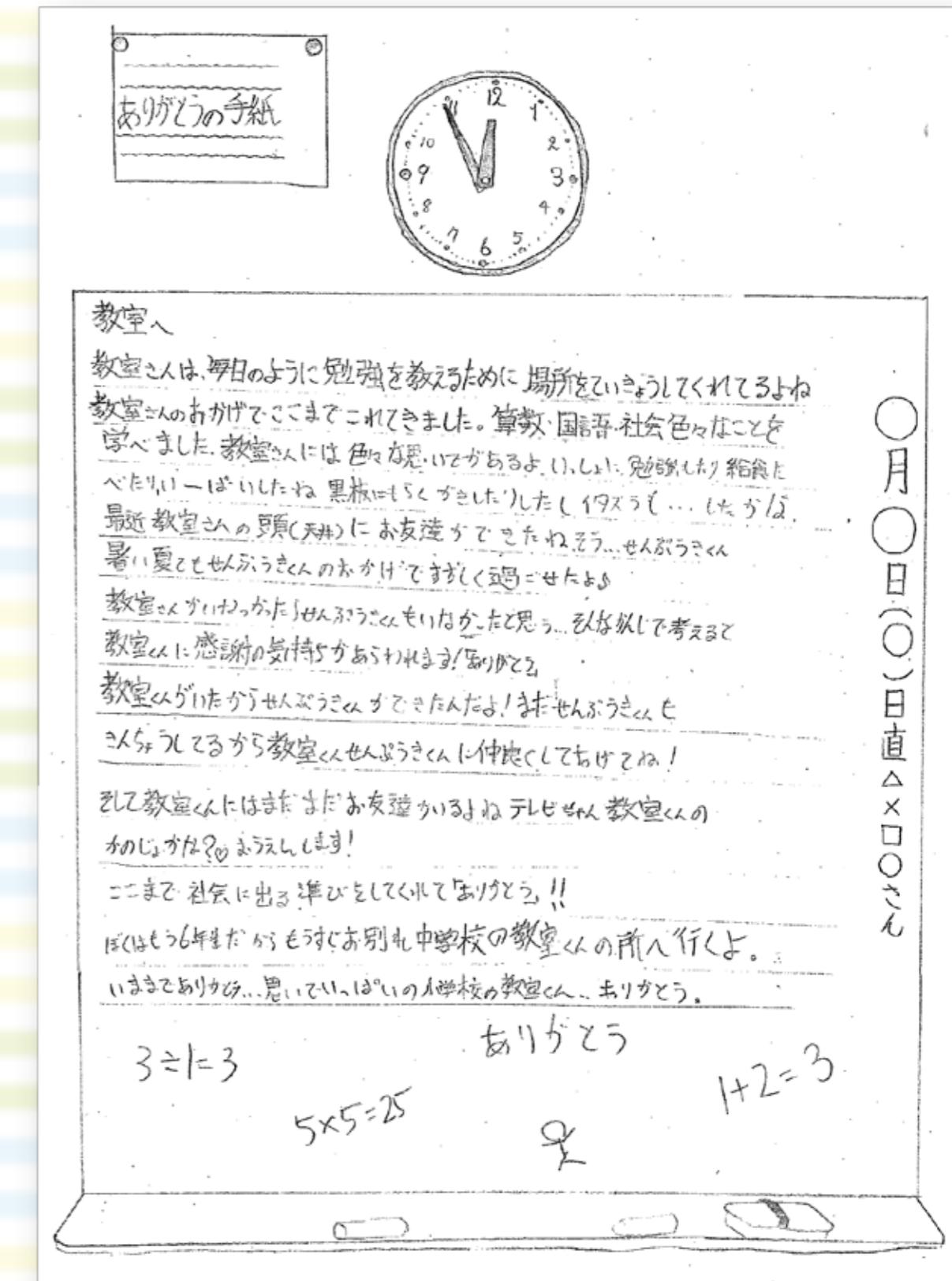
からがたり、おもちゃをとりあげるお兄ちゃんはいわす。  
お兄ちゃんがいなければ、おやつはひとりじめできらしくていいの  
りもつもとりあいにはいりたい。  
よろづとをもとあるのがとにかくでくまくちうとばはい  
ほくのまくらをせんぬけたいする。  
でもなつ休みのよとおりやんぱいお兄ちゃんがいはい日がある。  
はじめのうちはひとりですきなことができていたのひつたけん  
ど、だいだいといつになさる。  
いつしにあそんでくれるお兄ちゃんがないとつまら  
がった。  
よるにみてふとんにはいるといつもねている  
へやが、とてもひよくて、いくてわくたた。  
よる、くりいところでもこわくなかのよお兄ちゃんと  
ふざけあて、わくていたからなむだね。  
いつもいっしにいるかい、いんぐもおもいけれ  
ど、お兄ちゃんがいてくれるがけたのいんたって  
わかつたよ。





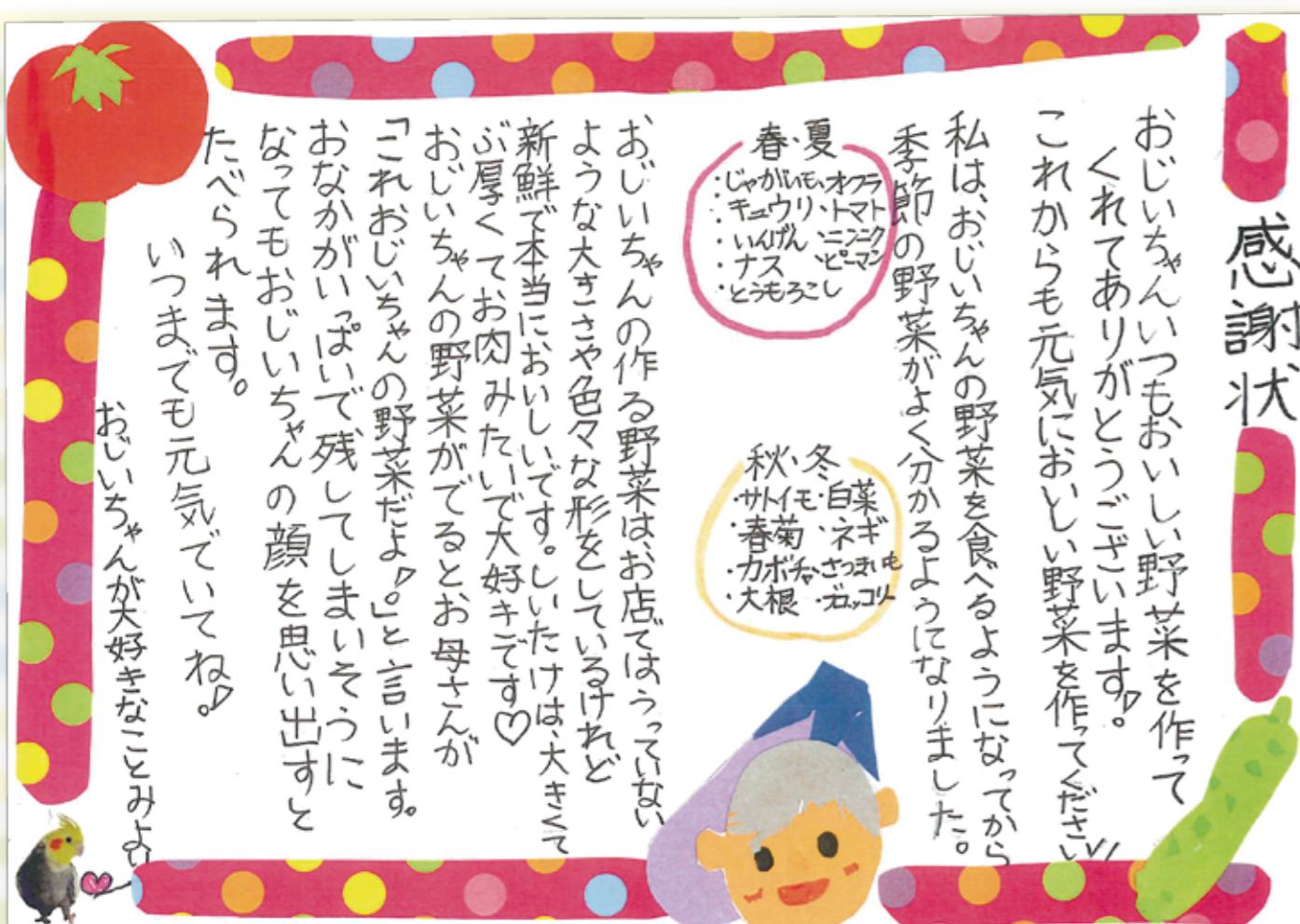
中部・東海  
ブロック

**審査員特別賞**  
いとう みく  
**伊藤 翠来さん(4年)**  
蒲郡市立形原北小学校



中部・東海  
ブロック

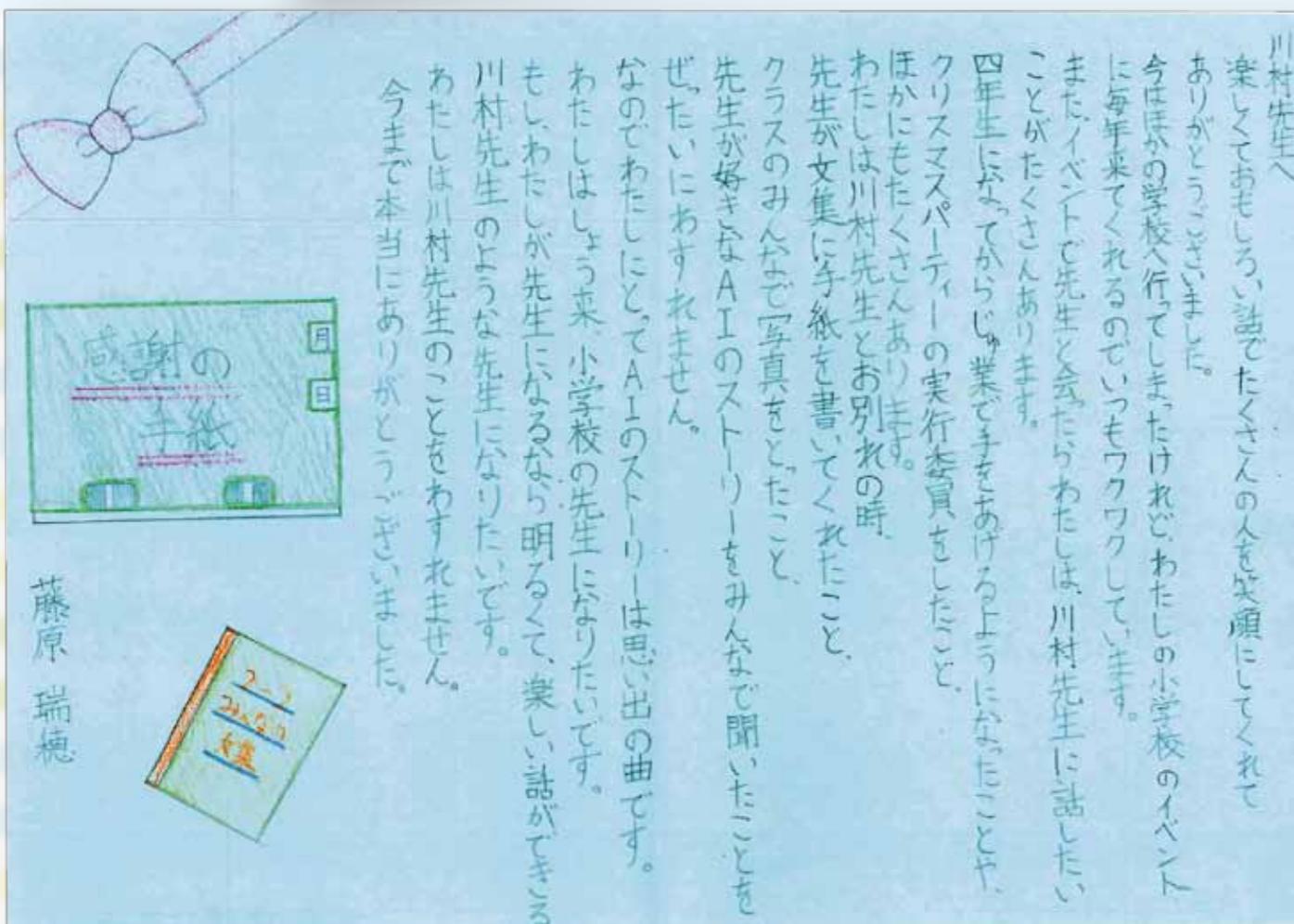
**審査員特別賞**  
こやま あゆき  
**小山 歩起さん(6年)**  
碧南市立西端小学校







藤原 瑞穂 5年女



藤原 瑞穂

川村先生へ  
楽しくておもしろい話でたくさんの人を笑顔にしてくれて  
ありがとうございました。

今はほかの学校へ行ってしまってけれど、わたしの小学校のイベント  
に毎年来てくれるのをいつもワクワクしています。

また、イベントで先生と会うたらわたしは、川村先生に話したい  
ことがたくさんあります。

四年生によくてからじゅ業で手をあけるようにならうことや、  
クリスマスパーティーの実行委員をしましたこと、  
ほかにもたくさんあります。

わたしは川村先生とお別れの時、  
先生が文集に手紙を書いてくれたこと、  
クラスのみんなで「写真をとったこと」  
ぜいたいにわすれません。

なのでわたしにしてAIのストーリーは思い出の曲です。  
先生が好きなAIのストーリーをみんなで聞いてることを  
わたしはしよう来 小学校の先生になります。

もし、わたしが先生になるなら、明るくて、楽しい話ができる  
川村先生のような先生になります。

わたくしは川村先生のことをわざわざません。  
今まで本当にありがとうございました。



覚えてますか？私は泣いていました。

最初から最後までずっと一人だけ泣いていました。先生も、最後はたぶん泣いていました。

四年生の最後の日、いつもなら、私がたんとうしたクラスの中で一番忘れ物が多いことおこっていたのに、今日は、私は四年生が一番すき」と

してくれた。先生はおこると口がへの字にならず泣きそうになる。だけど泣かない。

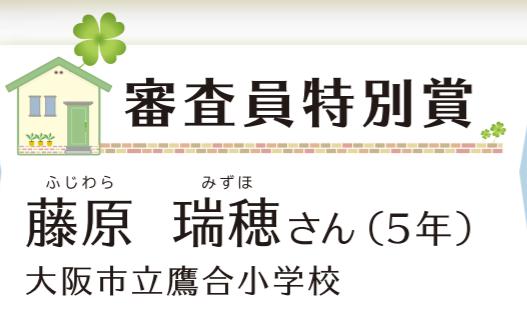
先生は別の学校へいった。五年になってできる

ようになれたことをほめてもうえない。だから、六年生には永遠の二十二歳のままでどってきてね。

四年が番樂しかったよ。またおにぎり作ってね。

先生、一年間、ありがとう。

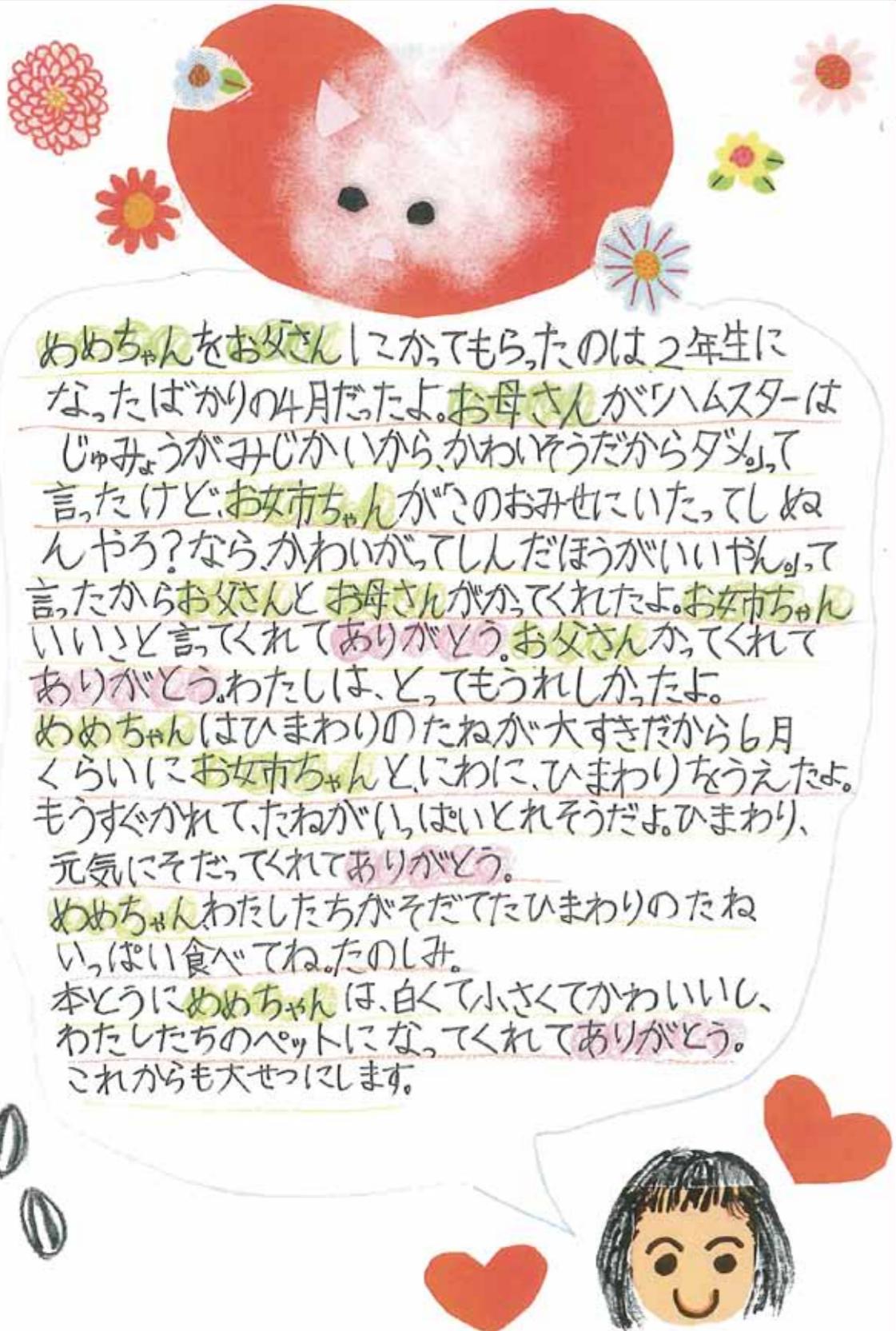
森 千絵



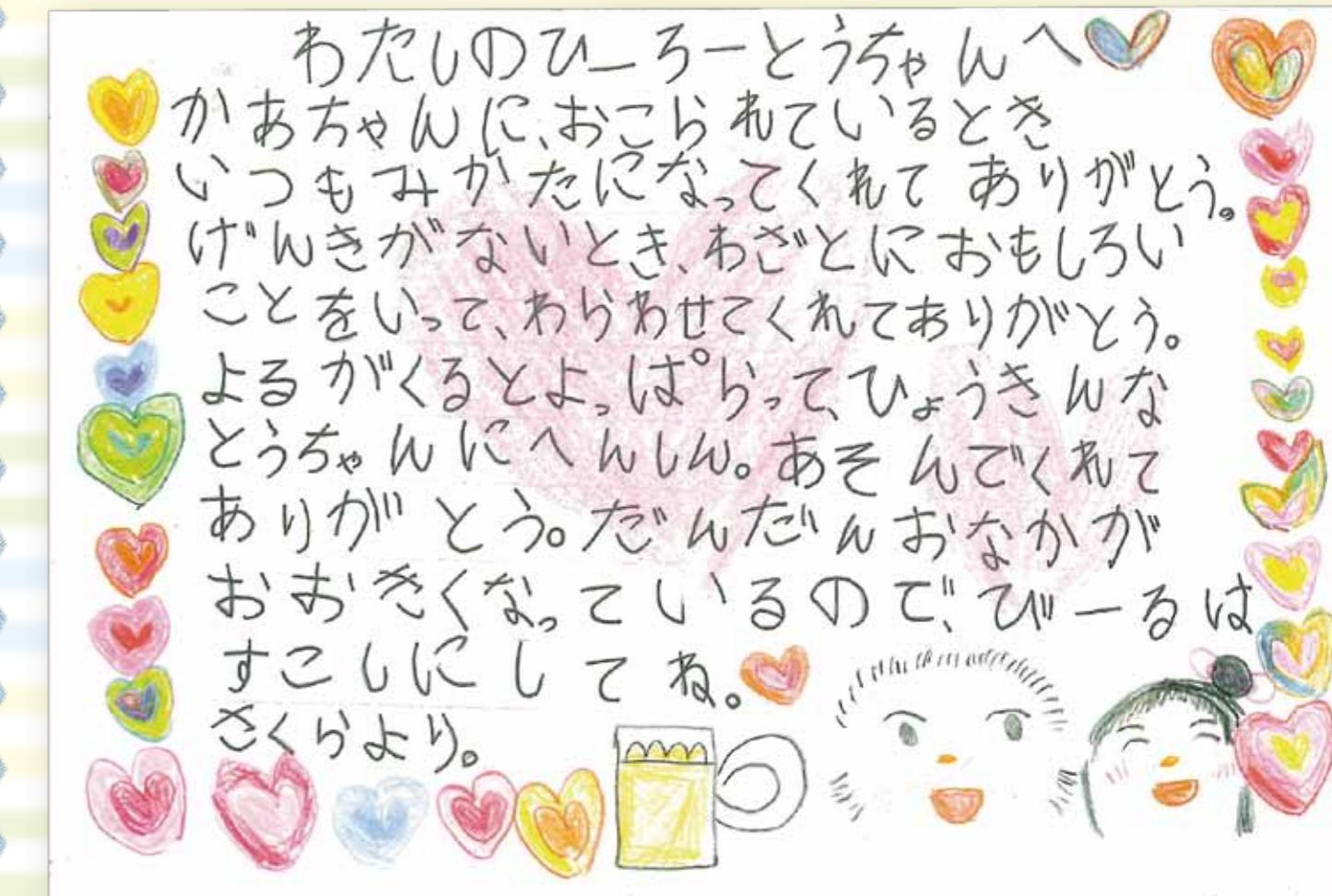
関西  
ブロック



関西  
ブロック

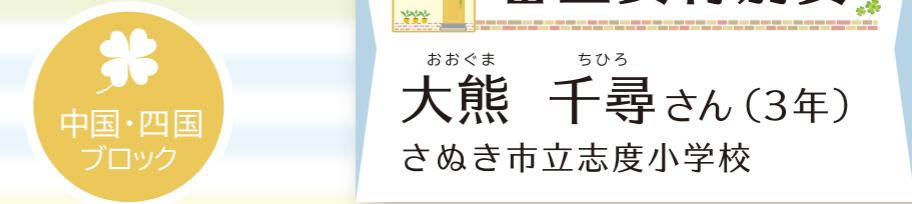
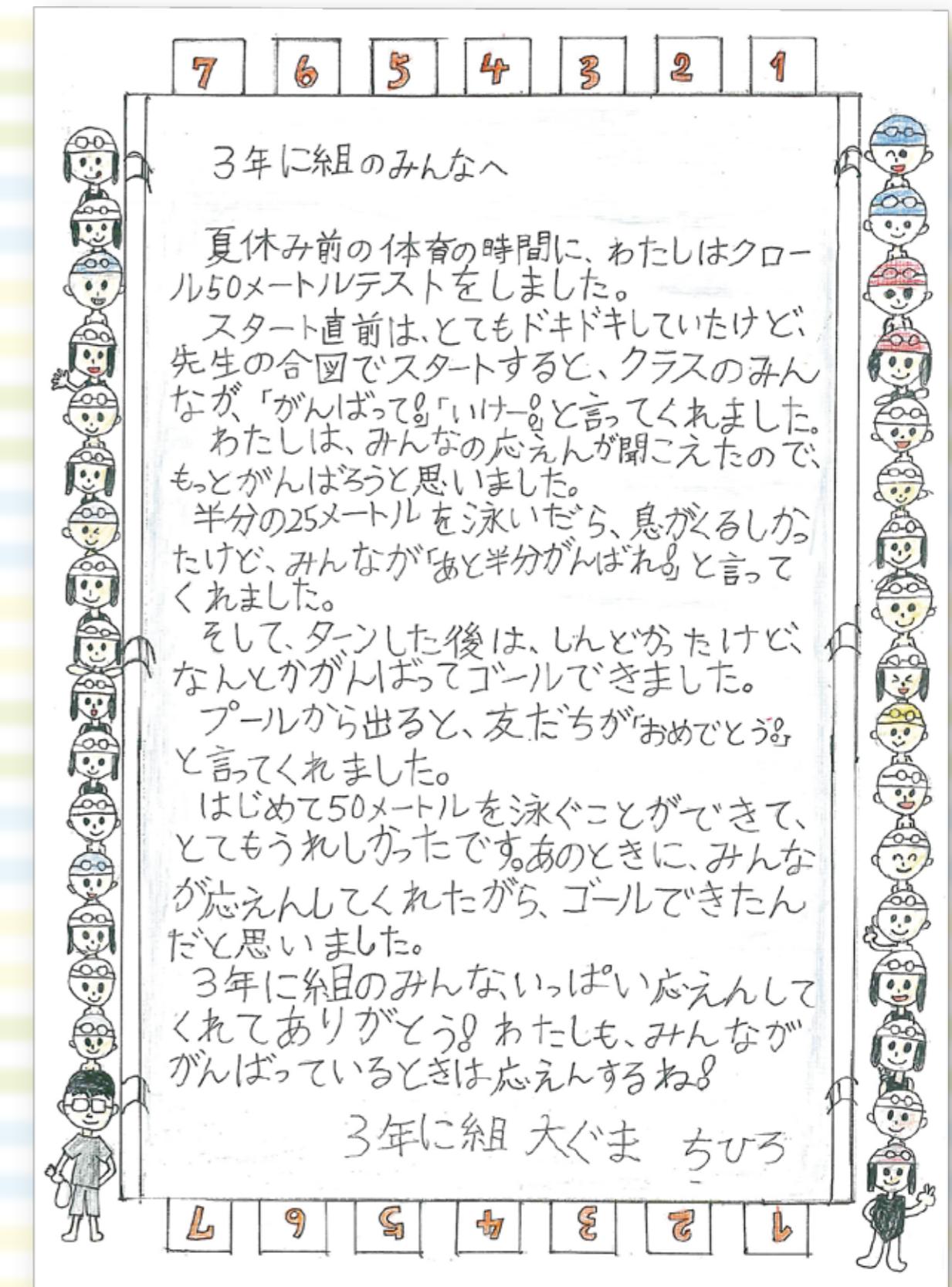
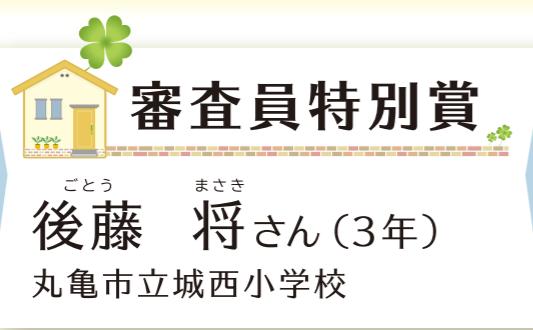
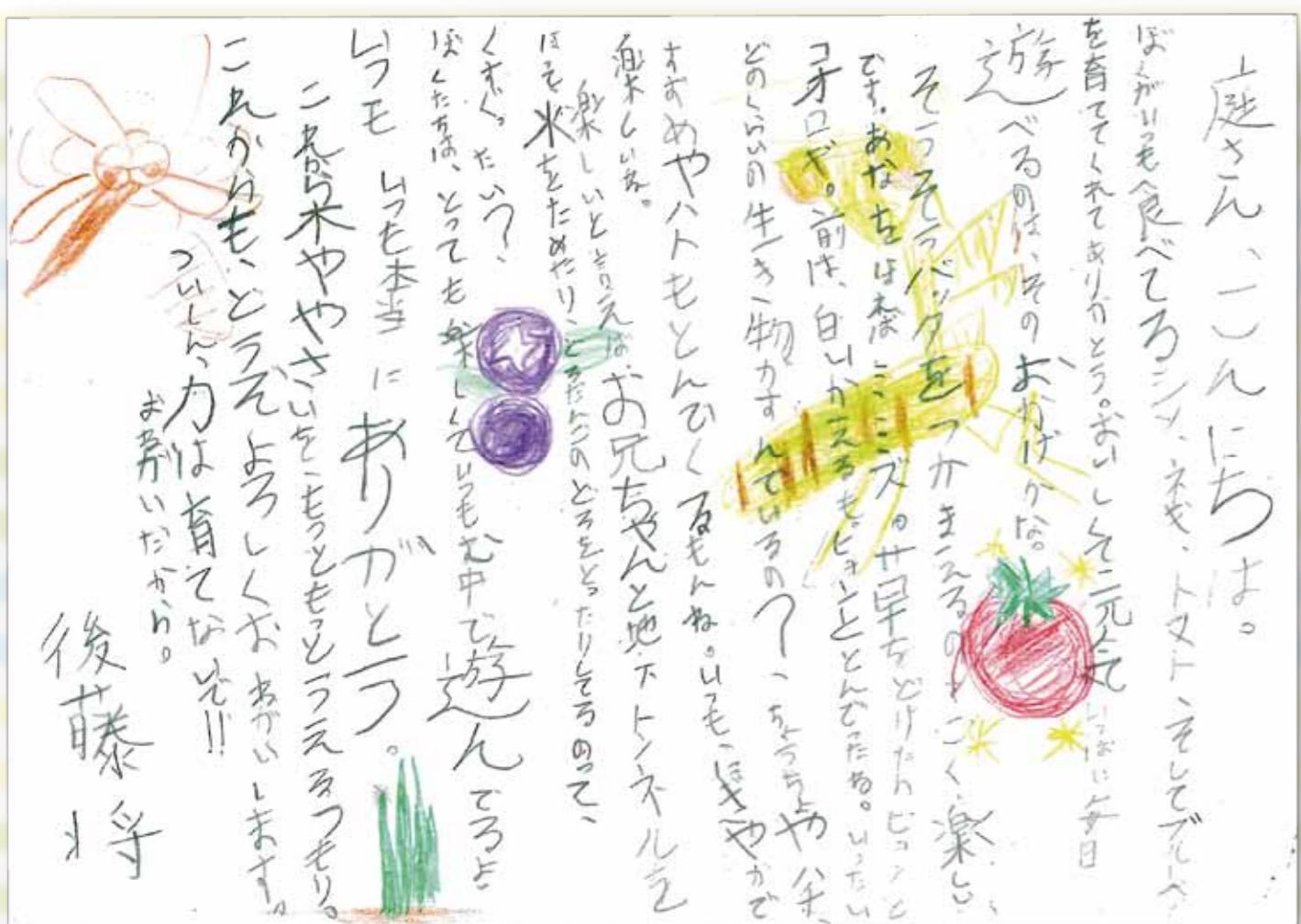


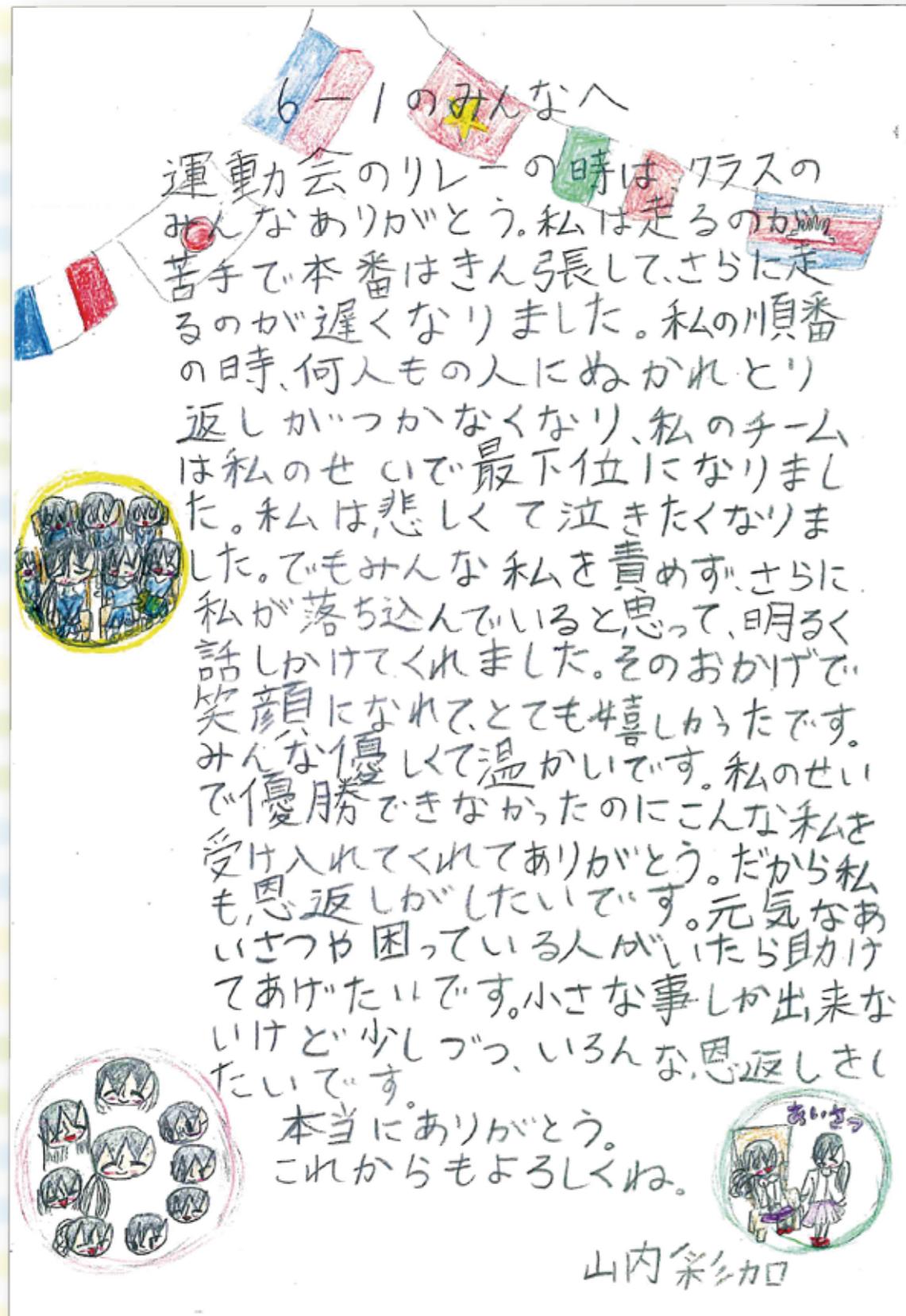
ふくはら もえ  
福原 萌衣さん(2年)  
松山市立生石小学校



もりぐち さくら  
森口 咲楽さん(1年)  
多度津町立多度津小学校







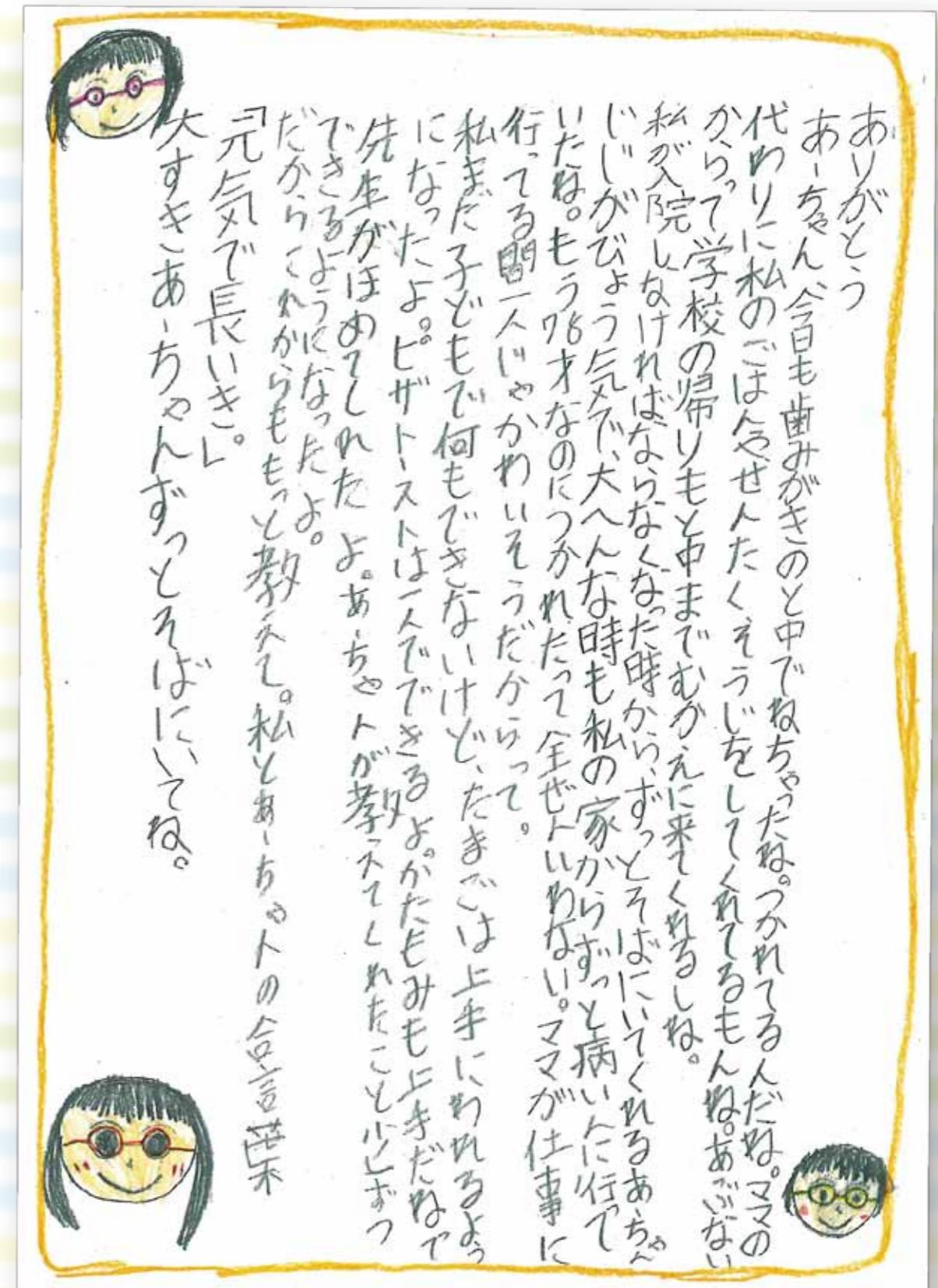
**審査員特別賞**  
やまうち あやか  
**山内 彩加さん(6年)**  
丸亀市立城西小学校



**審査員特別賞**  
たてやま こはる  
**立山 心晴さん(2年)**  
山江村立山田小学校



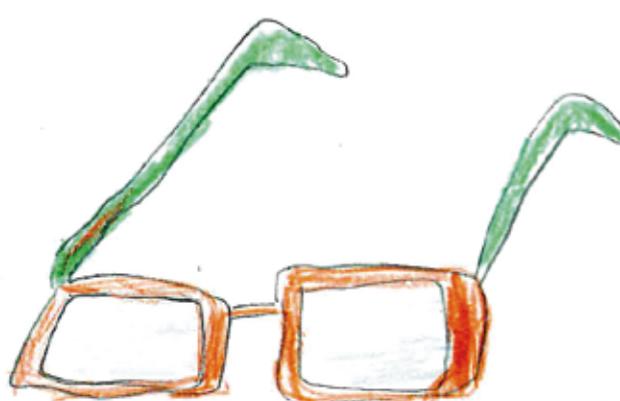
**審査員特別賞**  
比田勝 優茉さん(2年)  
対馬市立南陽小学校



**審査員特別賞**  
小暮 諒さん(3年)  
鹿児島市立桜丘東小学校

メガネさんありがとう

ぼくとメガネさんが出会ったのはぼくが二年生のとき。初めてメガネさんをかけたときふにふに世界が、より世界になってうれしかったよ。でも、初めて学校にかけて行った時少しドキドキしたよ。でもみんなが「似合う」と言ってくれてよかったです。似顔絵もかんたんだったよ。メガネをかければぼく、ぼくはいつもメガネさんといっしょ。ぼくが大きくなるとメガネさんも変わらかもしれない。だけどぼくにいろんな世界を見てくれるメガネさんはずっとずっといいんだよ。いつもメガネさんありがとう。これからもよろしくね。



四年野ぞえ実すけ



審査員特別賞



九州・沖縄  
ブロック

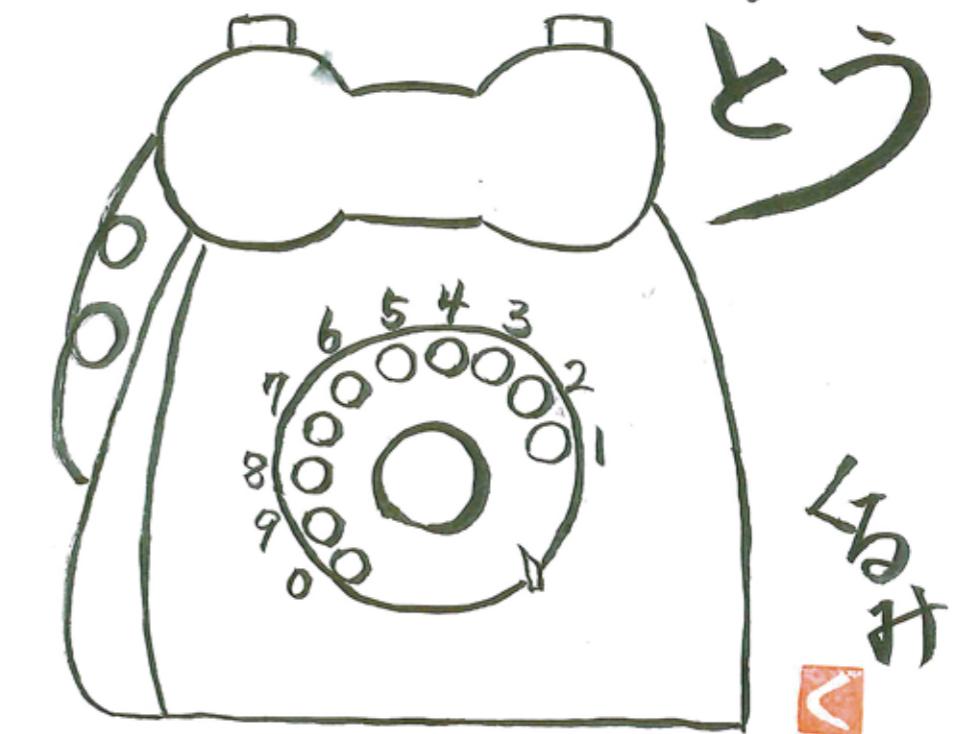
のぞえ おうすけ  
野添 央祐さん(4年)  
鹿児島市立南方小学校

セツ子ばあばあへ

かぎっ子のわたしを心配して、毎日「おかえり」の電話してくれて、ありがとう。

最近、少しばあばあのか耳が聞こえにくくなって、会話がずれるけど、誰もいない家に帰ってきて、ばあばあのか声が聞けて心強いよ。これからも、電話待っているからね。

いつも電話 ありがとう



審査員特別賞



たなか くるみさん(5年)  
鹿児島市立武岡台小学校

# 学校・団体賞

応募していただいた

全2,302校・団体から選ばれた7校・団体です。

受賞した学校から校長先生のメッセージが届きました。



## 北海道・東北 ブロック

### 福島県 郡山市立 日和田小学校

#### 校長先生 の コメント

このたびは、本校が昨年に引き続き、学校・団体賞受賞という栄誉を賜りましたこと、大変うれしく思います。日々の生活の中で、周りの人に感謝すること、支えられている今の自分をありがたいと思うこと、他の人に優しくすることなどを子どもたちが学びながら、相手に「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えることの大切さやすばらしさを、言葉や文で表現できる力を養っていることは喜ばしい限りです。



## 関東 1 ブロック

### かながわけん かわさきしりつ あさひちょうしょうがっこう 神奈川県 川崎市立 旭町小学校

#### 校長先生 の コメント

2度目の学校・団体賞をいただき、励みになります。本校では、毎年、児童会主催の全校集会「ありがとうの会」でお世話になっている人に「ありがとう」を伝えています。これからも、地域全体でこどもたちの「ありがとう」の気持ちを耕していきます。



## 関東 2 ブロック

### さいたまけん かわごえしりつ みなみふるやしょうがっこう 埼玉県 川越市立 南古谷小学校

#### 校長先生 の コメント

学校・団体賞をいただき、ありがとうございます。本校では豊かなこころの育成をめざし、「5つのじまん」をさらにみがく教育を進めています。「あいさつ、ことば、なかよし、読書、歌声」です。今回の受賞をよいきっかけにしてさらに、豊かなこころを育んでまいります。



# 学校・団体賞



## 中部・東海 ブロック

あいちけん おかざきしりつ むつみせいぶしょうがっこう  
**愛知県 岡崎市立 六ツ美西部小学校**

校長先生のコメント  
まいし がっく ろうじん かたがた まい てづくり  
とうきん きぞう ひとり じどう がっこう  
うつく ひみつ にほんいち ひょうげん  
がっこう だんたいしよう せんこうじどう かんしゃ おも  
毎年、学区の老人クラブの方々から、500枚もの手作り  
雑巾を寄贈していただいている。一人の児童が「学校  
の美しさの秘密がここにある・日本一のプレゼント」と表現しました。  
学校・団体賞は、全校児童の「感謝の思い」です。



## 中国・四国 ブロック

おかやまけん あさひじゅくしょうがっこう  
**岡山県 朝日塾小学校**

### 校長先生のコメント

さくねん づづ にどめ じゅしょう たいへん おも  
昨年に続き、二度目の受賞、大変うれしく思います。  
ありがとうございます。これからも継続して「ありがとう」  
を見つめることで、自分を支えてくれる世界を認識し、それに報いる  
自分の在り方を考えさせる指導の手立てにしたいと思います。



## 関西 ブロック

ならけん ならしりつ みあとじょうがっこう  
**奈良県 奈良市立 都跡小学校**

校長先生のコメント  
がっこう だんたいしよう てがみ む あ  
学校・団体賞、ありがとうございました。「ありがとう」の  
手紙に向き合うことで、こどもたちに「ありがとう」の気  
持ちがいっぱいふくらみ、感謝するこころが大きく広がります。そんな  
こどもたちが、“温かいこころあふれる学校や地域”をつくっていくことでしょう。



## 九州・沖縄 ブロック

おきなわけん うらそえしりつ みんながわしょうがっこう  
**沖縄県 浦添市立 港川小学校**

### 校長先生のコメント

たび じゅしょう まこと  
この度の受賞、誠にありがとうございます。本校では、  
文科省指定道徳の研究発表以来、学力向上とともに  
「豊かな心」の育成を学校の最重要課題として掲げてきました。そのような中で、今回の受賞は  
こどもたちにとって大きな自信や励みとなります。この受賞を機に「ありがとう」を、素直な心で  
表現することができるようなこどもの育成を、これまで以上に推進していくと考えています。





ファミリーマートでは  
「ありがとうの手紙コンテスト」をはじめ、様々な  
こども支援活動を行っています!

## ファミリーマート夢の掛け橋募金

1993年にコンビニエンスストアとして初めて店頭に募金箱を設置。  
2006年からは、世界のこどもたちと地球の未来のために活動を行うNPO/NGOに寄付を行い、事業活動を行う「夢の掛け橋募金」として実施しています。募金していただいたお客様と社会的な活動を行うNPO/NGOとの掛け橋として、寄せられた募金にファミリーマートのマッチング募金を合わせて4団体に寄付しています。



## セーフティーステーション活動

日本フランチャイズチェーン協会に加盟するファミリーマートは、地域の皆さま・国・地方自治体のご協力のもと「安全・安心なまちづくり」、「青少年環境の健全化」に取り組んでいます。店舗では子どものかけこみ保護などの防犯・安全対策に加え、小・中学生を中心とした体験学習等の受け入れを行い、健全育成に協力しています。学校や家庭とは違った視点で、職場体験を通してあいさつをはじめ社会的マナー・ルールや、働くことの大切さを学んでいただいている。



## セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと こども支援事業を協働

セーブ・ザ・チルドレンは、教育・栄養・医療などの子どもの権利を守るために約90年にわたり世界中で活動を行っている民間の国際援助団体(NGO)です。1993年よりこの活動を支援、2013年にはファミリーマートの出店する地域・国で共に子どもたちを支援する事業を実施する「グローバルパートナーシッププログラム契約」を締結いたしました。



## “書き書き甲子園”への支援

全国の高校生が森や海、川の名手・名人を訪ねてその生活や知恵、技術などを“書き書き”して記録に残す活動を支援しています。夢の掛け橋募金の一部寄付、店頭での募集告知、書き書き研修への社員派遣を行っています。



## 国連WFP協会 「RED CUP CAMPAIGN」に参加

国連WFPは、飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関です。赤いカップのキャンペーンマークが付いた「FamilyMart collection」の対象商品売上の一部を、レッドカップキャンペーンを通じて国連WFPに寄付いたします。

## 和歌山大学教育学部附属小学校 ×ファミリーマート わかやまポンチプロジェクト

和歌山大学教育学部附属小学校のこどもたちとファミリーマートが「全国わかやまポンチ協会」と、和歌山県が育てあげたご当地スイーツ「わかやまポンチ」を普及させるために開始したプロジェクトで今年で4年目になります。(当企画は関西地区限定の企画です。)地元愛にあふれるこどもたちが、地域の食材やコンビニスイーツができるまでの工程等を授業の中で学んでいき、コンビニスイーツとしての「わかやまポンチ」を企画提案しました。こどもたちからは、「自分たちが考えた商品がお店で売られているのを見て、とってもうれしかった!」という声をいただいております。ファミリーマートでは「リージョナルマーケティング」として、地産食材の活用、地域企業とのタイアップなどを通じ、地域のお客さまの味覚、嗜好にあった商品開発を推進しております。



## 出前授業

社員が小・中・高等学校へ出向き、それぞれの職能を活かして「ビジネスモデル」や「環境への取り組み」について講義を行う「出前授業」を実施しています。2012年より、被災地支援として岩手県の中学校でセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協力し、「復興ワカメ販売」で接客の方法を教える授業も実施しています。



※画像はイメージです。

## こども店長

2009年より、店舗に親しみを感じていただき地域との絆を深めるため一部の店舗にファミリーマートのユニホームに身を包んだ、かわいい「こども店長」が登場。お店のスタッフから商品の並べ方や、レジでのお客さま対応などを教わりながら、ファミリーマートの仕事を体験していただいている。青空の下「いらっしゃいませ！」と元気な声が響きわたります。参加したこどもたちからは、「すこし緊張したけれど、たくさん買ってもらえてすごく楽しかった」、保護者の方からは、「働くことの楽しさと大変さをしっかり学んでもらえた」と好評をいただいている。



## こどもバレーボール

2010年よりファミリーマートカップ「全日本バレーボール小学生大会」の特別協賛企業として、毎日の練習に励む小学生を応援しています。8月に実施された全国大会では、大人顔負けのレベルの高い試合が繰り広げられました。

